

森ワークpresents

ぐんま森林・林業就業ナビ

magazine



群馬県で林業を始める方のための就業支援ガイド

第4回日本伐木チャンピオンシップ チャンピオン
今井 陽樹 さん

ぐんま森林・林業就業ナビ



ホノ ホノ ワーク

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



林業という仕事！



森林は、木材を生産するだけでなく、豊かな水を貯えたり、山崩れなどの自然災害を防いだり、野生動物の生息場所となったり、あるいは二酸化炭素を吸収・固定し、地球温暖化を防ぐ上でも大きな役割を果たしています。

これらの森林の役割は、多面的機能（公益的機能）と呼ばれ、私たちが生活する上でとても大切です。

この多面的機能を高度に発揮するためには、森林を適切に管理し、維持し続ける必要があります。

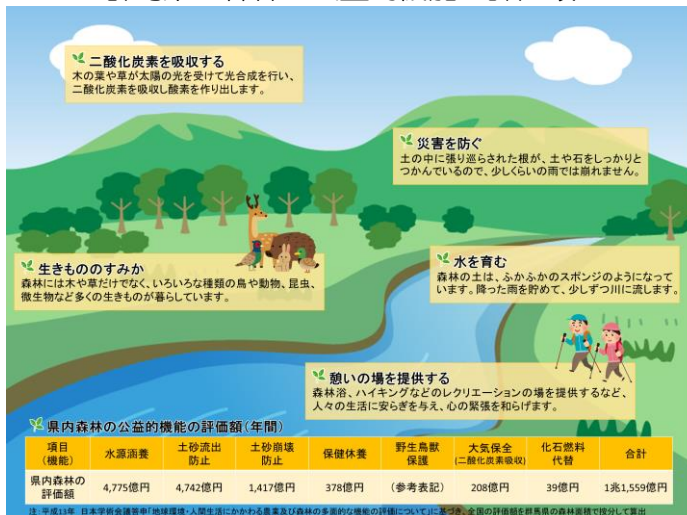
林業は、このような森林の機能を維持するために、森林を守り育てながら、木材を生産するとても大切な仕事です。

「親が植え、子が育て、孫が伐る」という言葉を聞いたことはありますか？

それぞれの世代が山や森林を管理し、次の世代へ引き継いでいく。

1 林業は、親子三代100年にわたるとても壮大で魅力的なプロジェクトです。

群馬県の森林の公益的機能の評価額



人工林の育成・管理（保育作業）

地拵え



伐採後に林地に残された幹の先端部や枝、刈り払われた雑草木等を植栽しやすいように整理、配列する作業です。

植付け
(植栽)



苗木を林地に植える作業です。植え付ける作業は、主に春（4～5月）、秋（11月）に行われます。

下刈り



植栽した苗木の生育を妨げる雑草木を刈り払う作業です。雑草木の生長が旺盛な夏に行います。主に刈払機を使用します。

枝打ち



節のない良質材の生産を目的として、生枝をその付け根付近から除去する作業です。ハシゴに登り、手鋸や鉋で枝を落とします。

立木（りゅうぼく）の収穫作業（収入間伐、主伐）

木材として利用が可能な大きさまで成長した立木は、伐採し山から搬出し、原木市場や製材工場へ運びます。

伐採作業



立木を切り倒す作業です。主にチェーンソーを使用します。地形条件が良い場所では、機械による伐採作業も可能です。

木寄せ作業



林地内に散在している伐倒木を作業しやすい場所まで集める作業です。機械やウィンチで木を集めます。

造材作業



伐倒した木の枝と梢を切り落とし、決められた長さの丸太を作る作業です。玉切り作業とも言います。

集材／運材作業



造材された丸太を集め、大型トラックに積み込みが可能な場所（土場）まで運ぶ作業です。丸太を掴む専用アームが付いた運材車をフォワーダと言います。

はい積作業



土場まで運ばれた丸太を、大型トラックに積み込むために、一時的に集積する作業です。丸太の長さ、太さや曲がりの有無により選別します。

健全な森林の保全による公益的機能の発揮

木を伐採し、森林を整備すると



木材を生産し
収益を得ます

残った森林が
健全に保たれます。

**公益的機能が
高度に発揮されます**

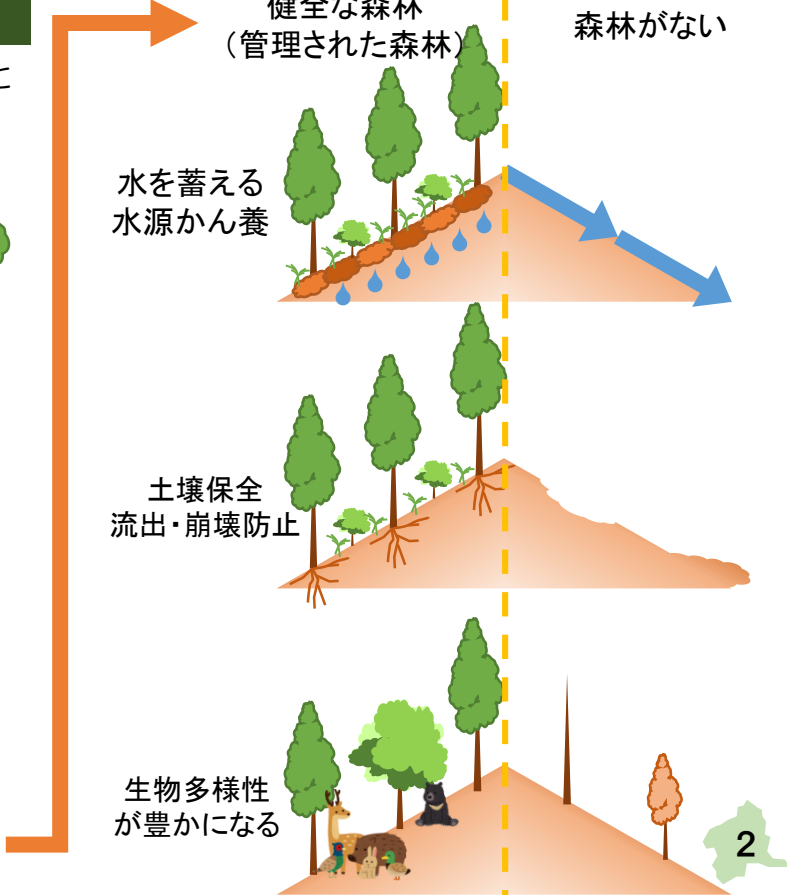
健全な森林
(管理された森林)

森林がない

水を蓄える
水源かん養

土壌保全
流出・崩壊防止

生物多様性
が豊かになる



Summer Style



目を保護するためのバイザー（防護網）・イヤマフ付きのヘルメットを装着し、あご紐をしっかりと締めます。

呼子（笛）は、チェーンソーの伐倒時の合図等とても重要なアイテムです。

炎天下での作業になりますが、袖締まりのよい長袖を着用します。ハチ、マダニ、ヤマビルなどの対策にもなります。

防護ズボン※（チェーンソーパンツ）を穿きます。

刈払機を使用する場合は、防護ズボンにレッグプロテクターを装着します。

つま先が鋼製補強された安全ブーツや切断防止能力のあるチェーンソーブーツを履きます。

Model：下仁田町森林組合
中林 悠平さん

Winter Style

冬場はチェーンソーを使用した伐採が主な作業です。防寒対策はとても大切です。

目を保護するためのバイザー（防護網）・耳を保護するためのイヤマフ付きのヘルメットを装着し、あご紐をしっかりと締めます。

振動障害を防ぐため、防振手袋をします。

防護ズボン（チェーンソーパンツ）を穿きます。

つま先が鋼製補強された安全ブーツや切創防止能力のあるチェーンソーブーツを履きます。



チェーンソーによる伐木作業では、防護ズボン（チェーンソーパンツやチェックス等）の下肢の切創防止用保護衣の着用が義務づけられています。

※防護ズボンは切断防止クラス（チェーンソーの回転速度に応じた、生地での切断防止する性能の国際基準）1以上の性能が必要です。

クラス1：20m/秒 クラス2：24m/秒
クラス3：28m/秒 クラス4：32m/秒

Model：ひのきや
今井 陽樹さん

林業に必要な主な技能資格等

森林・林業に関する仕事に従事するためには、チェーンソーや刈払機等の資格等（安全教育を含む）が必要となります。

これらの資格は就業前に全て必要というわけではありませんが、伐採、架線集材、高性能林業機械による作業、作業道の開設など従事する業務に応じた資格を取得する必要があります。

群馬県内林業従事者の資格取得率

	資格名称	取得率
1位	チェーンソーの特別教育	77.5%
2位	刈払機取扱作業安全衛生教育	76.9%
3位	車両系建設機械運転技能講習	59.8%
4位	玉掛け技能講習	54.1%

※群馬県調査結果取りまとめ（平成29年度調査）



資格等（安全教育を含む）の取得支援について

□緑の雇用

認定事業体に新規に雇用された者は、「緑の雇用」新規就業者育成推進事業により資格等の取得支援を受けることができます。

※FW1～FW3：フォレストワーカー1年目研修～3年目研修、FL：フォレストリーダー就業5年以上

□ぐんま林業就業支援研修

群馬県が主催する県内で新規就業を希望する者向けの支援です。

※実施年度により支援メニューが変更になる場合があります。

□林業・木材製造業労働災害防止協会群馬県支部

技能講習や特別教育を受講できます。（資格取得の支援ではありません）

緑の雇用で取得できる資格

ぐんま林業就業支援研修で取得できる資格

林業・木材製造業労働災害防止協会群馬県支部が主催する資格

普通救命講習

技能資格ではありませんが、消防署員等から指導を受け心肺蘇生、自動体外式除細動器(AED)の使用法、窒息の手当、止血の方法などを学ぶ講習です。受講することにより、現場で事故等が発生した場合、応急処置を執ることができます。

○

FW1

刈払機取扱作業安全衛生教育

この教育を修了すれば刈払機(草刈機)を使用した山林での下草刈り作業に従事することができます。

○

FW1

○

○

荷役運搬機械等によるはい作業従事者安全教育

この教育を修了すればフォークリフト、移動式クレーン等の荷役運搬機械等によるはい作業に従事することができます。はい作業とは荷物を積んだり降ろしたりする作業です。

○

FW2

伐木等の業務に係る特別教育

この教育を修了すれば山林でのチェーンソーを使用した立木伐採等の作業に従事することができます。

○

FW1

○

○

機械集材装置の運転業務に係る特別教育

この教育を修了すれば集材機等を使用した原木(伐採木、丸太)又は薪炭材を運搬する運転業務に従事することができます。

○

FW2

伐木等機械の運転の業務に係る特別教育

この教育を修了すればハーベスタ、プロセッサ、グラブプル等の機械を使用した立木の伐採、造材、集積作業を行う運転業務に従事することができます。

○

FW3

○

走行集材機械の運転の業務に係る特別教育

この教育を修了すればフォワーダ、集材車等の機械を使用した原木の積載及び車両の走行により運搬する作業を行う運転の業務に従事することができます。

○

FW2

○

簡易架線集材装置等の運転業務に係る特別教育

この教育を修了すればタワーヤード、スイングヤード等の機械を使用して原木等の一部を地面に接した状態で吊り上げて運搬する作業を行う運転の業務に従事することができます。

○

FW3

○

小型移動式クレーン運転技能講習

この講習を修了すれば吊り上げ荷重5t未満の移動式クレーン(クレーン付きトラック等)を使用した木材等の積み込み作業を行う業務に従事することができます。(補足)公道の運転は除く

○

FW1

玉掛け技能講習

この講習を修了すればクレーン等を使用した吊り具を用いて行う木材等の荷掛け及び荷外し作業を行う業務に従事することができます。

○

FW1

車両系建設機械(整地等)運転技能講習

この講習を修了すれば車両系建設機械(バックホウ等)を運転し作業道の開設作業に従事することができます。(補足)公道の運転は除く

○

FW2

不整地運搬車運転技能講習

この講習を修了すれば不整地運搬車を運転し作業道の開設作業に伴う土砂運搬及び資材運搬作業に従事することができます。(補足)公道の運転は除く

○

FW2

地山掘削及び土止め支保工作業主任者講習

この講習を修了すれば2メートル以上の高さとなる地山の掘削作業を行うための作業道等作設現場において掘削作業・土止めの安全対策・指導などを行う業務に従事することができます。(受講条件として作業経験が必要となります)

○

FL

はい作業主任者技能講習

この講習を修了すれば、高さが2メートル以上となるはい付け又ははいくずし作業を行う必要がある現場において、はい作業の安全対策・指導などを行う業務に従事することができます。(受講条件として作業経験が必要となります)

○

FL

○



林業経営体

(森林組合 / 素材生産業者 / 育林業者)

森林を造成するための植栽や植えた後の手入れ（保育）、立木の伐採、素材（丸太）の生産など林業に関する業務を行う組織です。

○森林組合

森林組合法に基づき、森林を所有する者が共同で出資して設立した共同組合です。群馬県内には15組合があります。

○協同組合、協業組合

中小企業協同組合法に基づき、林業に関する業務を行う者が設立した協同組合、協業組合です。

○法人（会社）

林業に関する業務を行う株式会社（有限会社）等です。

○個人事業主

法人を設立せずに、個人で林業に関する業務を行う者です。従業員を雇用することもできます。小規模の経営が一般的です。

○一人親方

人を雇用せず一人又は家族と林業に業務を行う者です。

公務員

○群馬県庁（森林職）

森林・林業に関する専門職である「森林職」として従事します。民有林を対象とし、群馬県の豊かな森林環境の保全や整備、林業の産業振興等の業務に携わります。

○市町村職員

一般行政職として、森林・林業に関する業務に従事します。森林・林業に限らず地域と密接に関わり幅広い業務を携わります。

○林野庁（関東森林管理局）

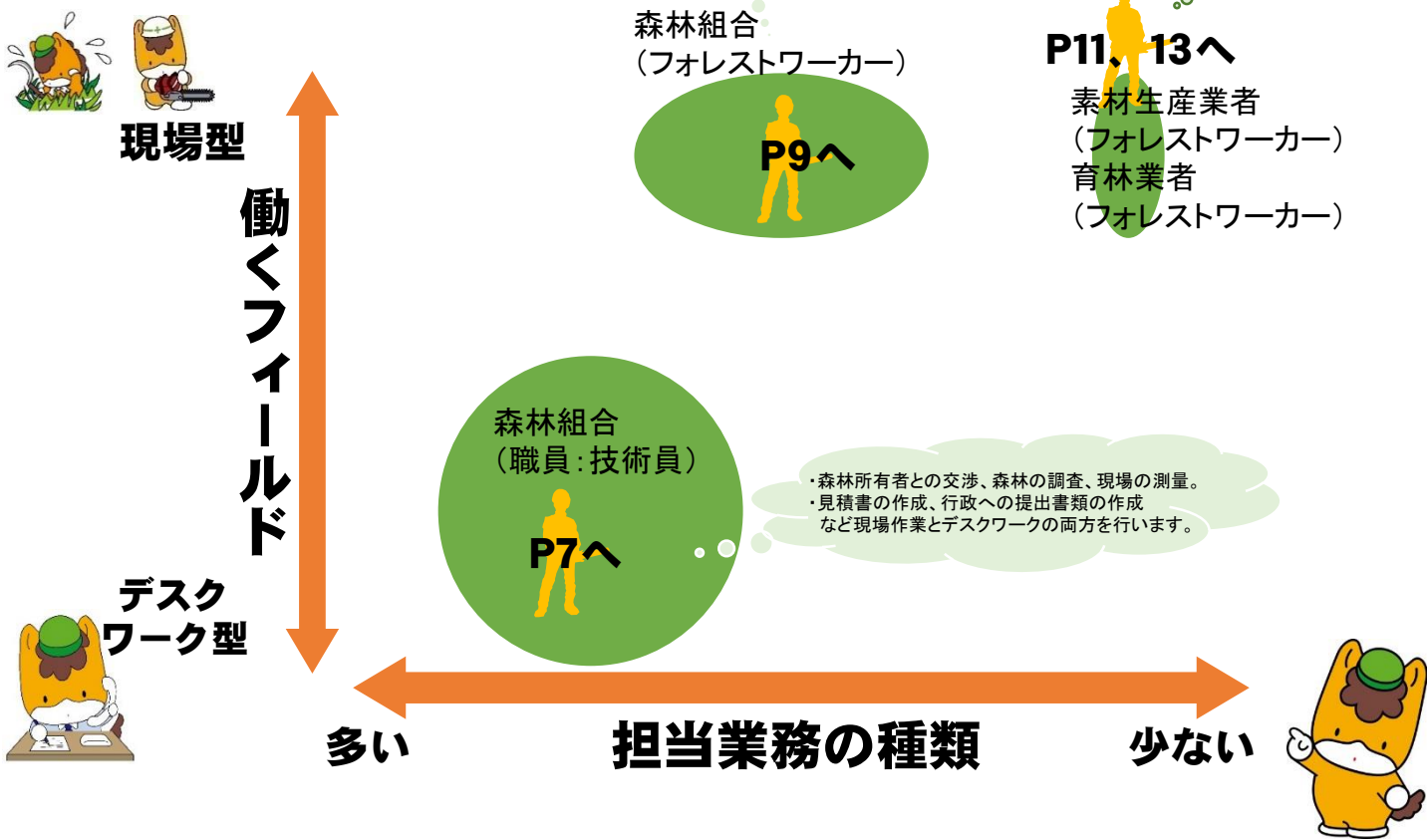
国家公務員として、日本の国土の7割を占める森林を「守り、使い、育て、後世に残す」ための業務に携わります。関東地方および福島県、新潟県、山梨県、静岡県の有林を管理する関東森林管理局は前橋市岩神町に所在しています。

森林・林業への関わり方

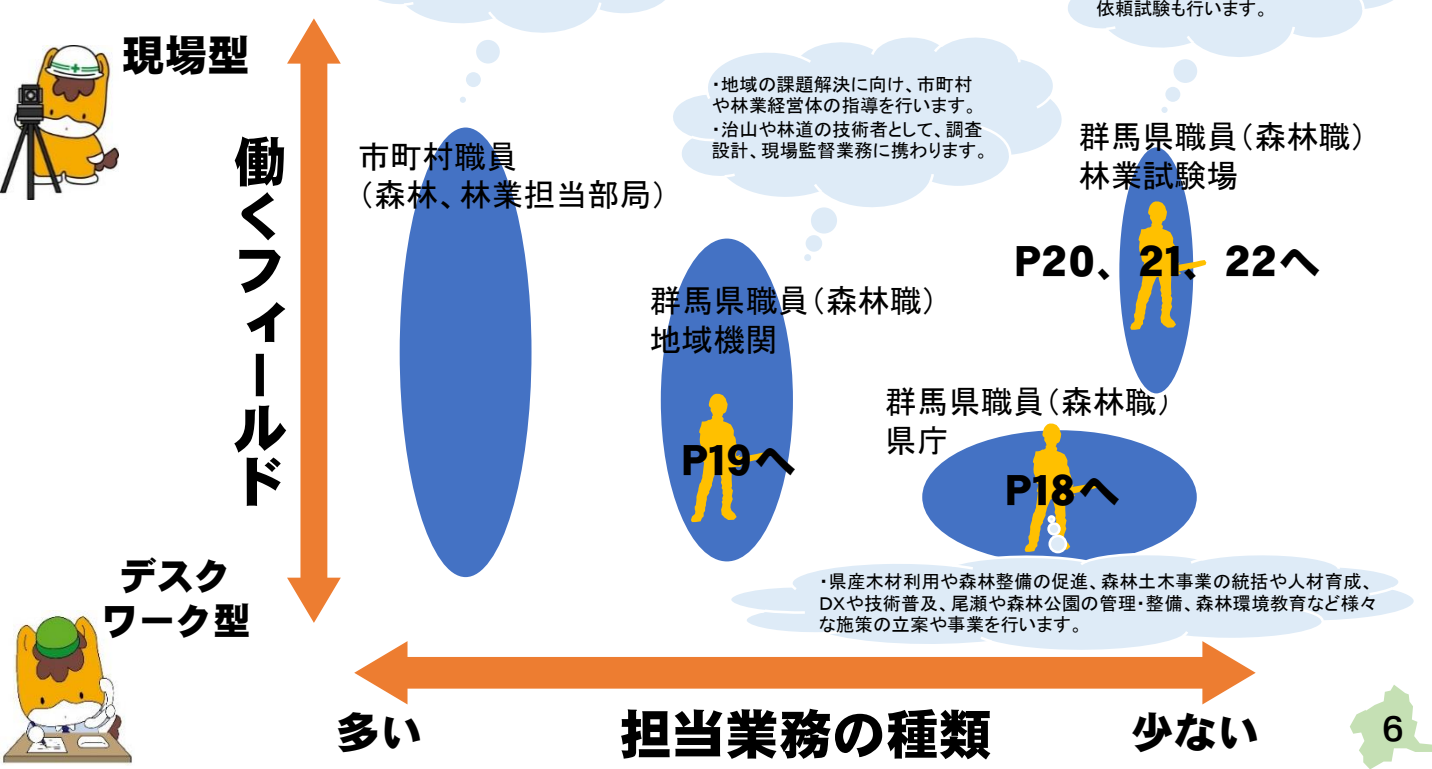
森林・林業に係る仕事マトリクス

森林・林業に係る仕事（職種）はとても幅広く、たくさんの業務があります。それぞれの仕事の業務特性を「働くフィールド」、「担当業務の種類」によって分類しました。

林業事業者の場合



公務員の場合



烏川流域森林組合



北海道から群馬へ 新たなフィールドでチャレンジ!



烏川流域森林組合

事業所は高崎市倉洲町。高崎市（旧吉井町を除く）内の約8,500haを管轄。職員数は9名、現場作業員は15名。最新の高性能林業機械を導入し、新たな作業システムによる素材生産に力を入れている。年間素材生産量は約9,500m³。（※面積、人数、素材生産量はR2年度）



PROFILE

I. K. さん

(就業6年目)

北海道出身。都内の農業系大学へ進学、同大学の大学院農学研究科林学専攻を修了し、平成29年4月に烏川流域森林組合へ就職。

【働くきっかけ】

父親が素材生産や製材を事業とする林家に生まれたI.K.さん。父親が会社を経営、家族経営だったこともあり、林業を生活の一部に感じながら育った。幼いながらに自分自身も林業・木材産業に関わっていきたいと考えるようになった。

大学進学にあたり、父親から東京の大学で林学を学んできたかどうかのアドバイスを受け、都内の農業系大学に進学を決めた。

大学では、父親が経営する製材所の持続的な経営について研究する傍ら、複数の都道府県の林業を視察し、森林経営学をメインに学んだ。

その後、大学で研究してきたことをさらに発展させたいとの思いで、大学院へ進学。大学院では、「木製パレット部材生産における製材所の経営展開と方向性」を研究テーマとして研究を進めた。

就職を考えたとき、まず先に浮かんだのは父親の会社のことだった。大学・大学院で研究してきた森林経営学等を家業に活かせる時がきたと、北海道に戻り、父親の経営する会社で働こうと決めていた。

しかし、父親からの答えは厳しいもので、「会社の事業規模・将来性を考慮したときに息子を後継者として実家に戻すのは難しい」というものであった。

それでも林業への想いは変わらず、大学・大学院で研究したことを活かせる就職先を探した。偶然、烏川流域森林組合が職員を募集していた。群馬県は学生時代に実習等で何度も訪れており、全く馴染みのない地域ではなかったため、採用試験を受けることを決めた。

【現在の仕事】

現在は、烏川流域森林組合で主に森林経営計画の策定を担当し、日々、森林所有者との交渉や承諾の得られた森林の調査を行っている。

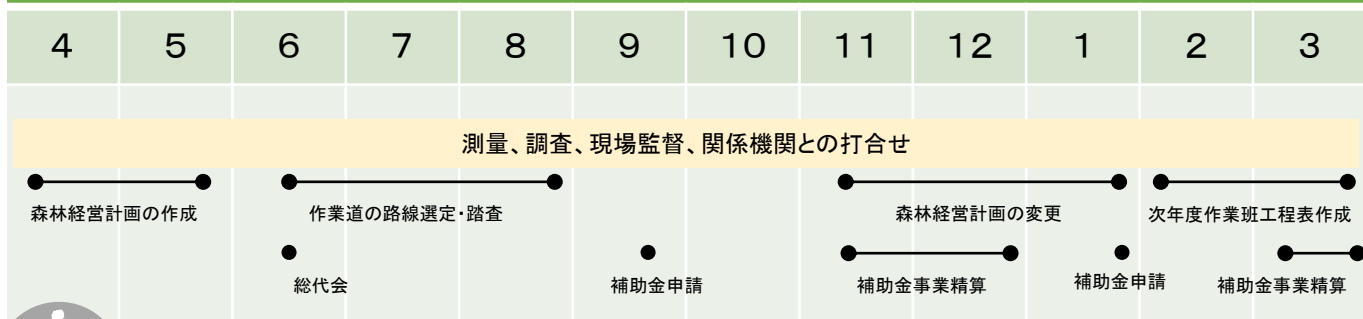
【やりがい】

やりがいについて伺うと、「所有者の方が大切にされている森林に手を加えさせてもらう交渉なので、やはり今でも気を遣います。でも、所有者の方から『山を任せろ』と言ってもらえたときはやりがいを感じることができます。」と嬉しそうに答えたのが印象的だった。

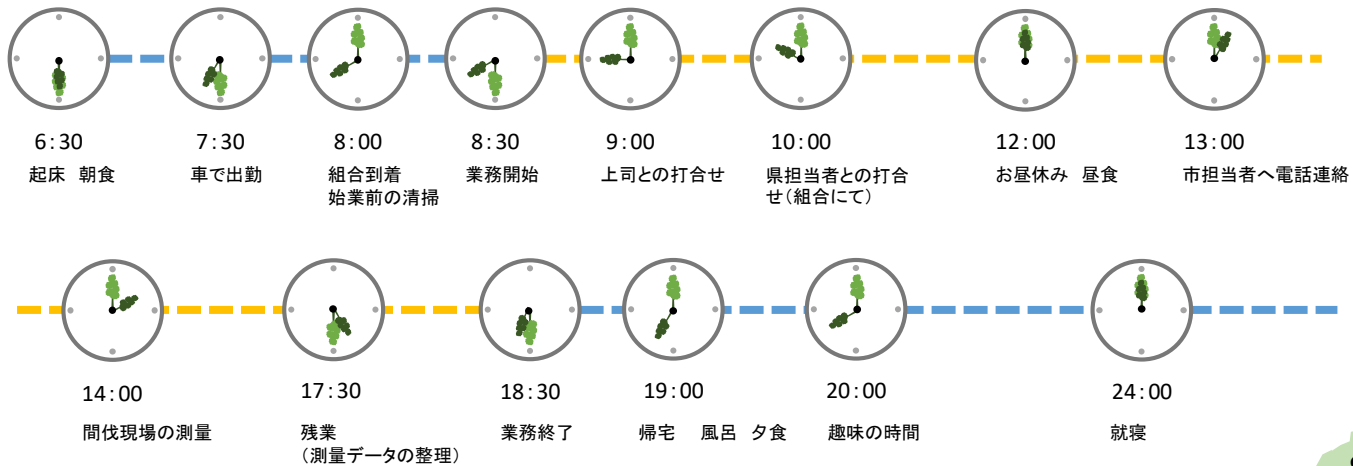
今でも実家への想いは変わっていない。「群馬県と北海道でフィールドは違うが、父親に負けないように頑張っていきたい。」と決意を語ってくれた。



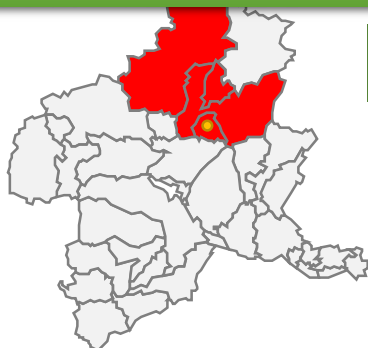
年間のスケジュール



ある日の一日のスケジュール



利根沼田森林組合



大好きな川場村で 林業がしたかった！！



利根沼田森林組合

事業所は川場村。沼田市、みなかみ町、昭和村、川場村内の約17,400haを管轄。職員数は9名、現場作業員は30名。県内トップクラスの規模を誇る。年間素材生産量は約12,500m³。
(※面積、人数、素材生産量はR2年度)

PROFILE

M. A. さん

(就業8年目)

神奈川県出身。都内の農業系大学へ進学。在学中にボランティア活動を通じて訪れた川場村の魅力に惹かれ、学んだことが生かせる利根沼田森林組合へ平成27年4月に就職。

【働くきっかけ】

神奈川県横浜市出身のM.A.さん。進学した都内の農業系大学が群馬県川場村と連携協定を結んでいたことから、在学中に何度も川場村を訪れ、里山自然学校や農業関係等のイベントに参加していた。川場村へ訪れるたびに、村民との交流が深まり、豊かな自然環境と併せて川場村の魅力にとりつかれ、暮らしたいと思うようになった。

そんな時に、あるイベントでの森林組合の職員との交流がきっかけとなり、大学で学んでいる『林業』について、改めて興味が深まるようになり、お世話になった川場村を中心に活動している利根沼田森林組合で働きたいという思いが強くなった。

実際の就職については、森林組合が受け入れてくれるか、体力的についていけるか等の不安があったという。それでも「川場村で林業の仕事がしたい、森林組合で働きたい」という強い思いが叶い、平成27年4月に現在の利根沼田森林組合に就職した。

【現在の仕事】

現在は、利根沼田森林組合のフォレストワーカーとして、木を植え、育てる造林班に所属している。

春から夏は植林や刈り払いが中心で、秋から冬は間伐等のチェーンソー作業を行っており、季節ごとに作業内容が変わる。

時には「本当に女性が現場で作業するの？」と聞かれることもある。初めは、体力面では男性に追いつけない部分もあったという。

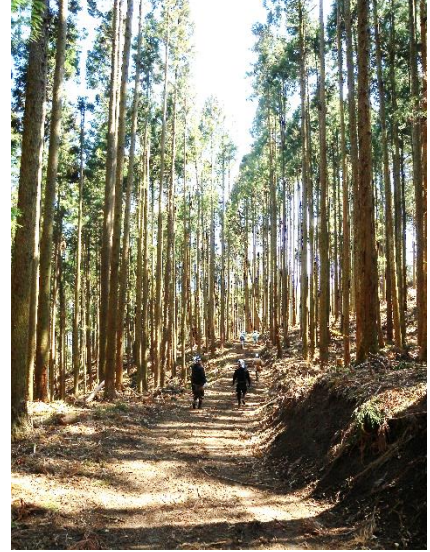
しかし、班長や同僚等のサポートもあり、今では、女性ならではの丁寧な作業が評価されて、所有者から信頼されるような仕事をしている。

【やりがい】

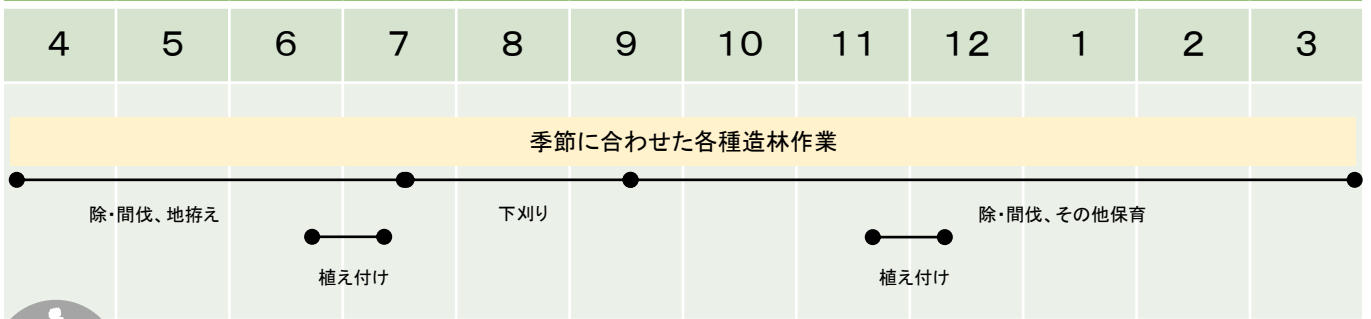
やりがいについて何うと「林業の仕事は雨や雪など時には自然の厳しさを痛感することもあるが、雄大な自然の中で行う作業は、ほかの業界では得られない魅力がある。」と笑顔で答えてくれた。

【女性が働ける環境について】

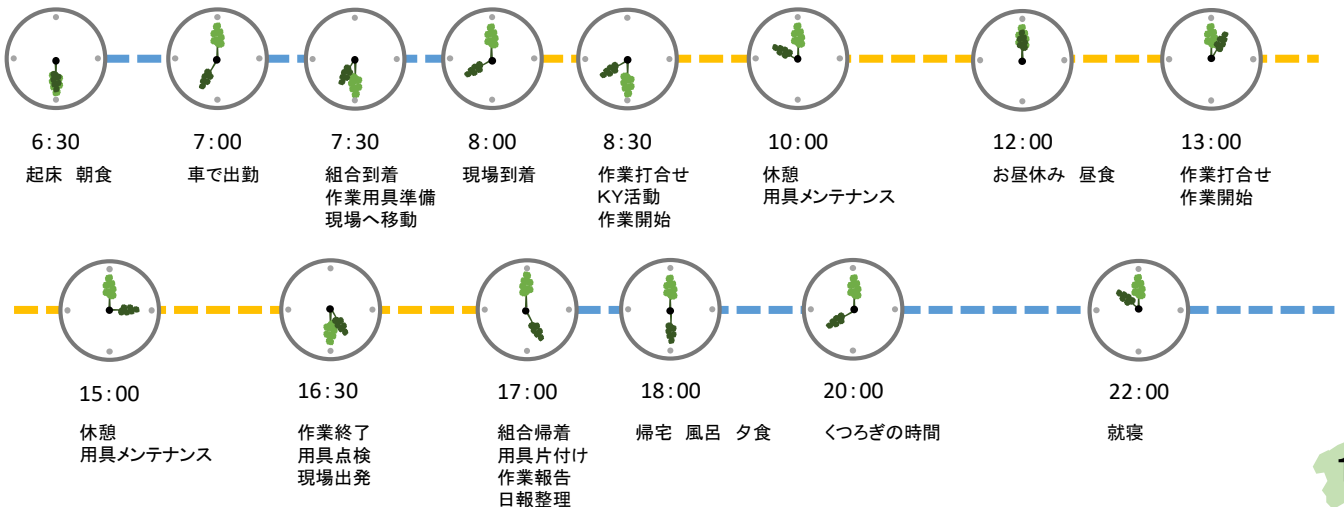
女性が林業の現場で働くことについて何うと、「林業は就職先の『協力体制』が整っていれば、女性でも十分に働くことのできる仕事だと思う。そして、長く仕事を続けるためには、『自分が不安に思ったことや悩み、疑問を一緒に働く仲間にしかりと伝えること、伝えられる職場環境を整えること』がとても大切。女性でも好きな林業を仕事にできます！」と話してくれた。



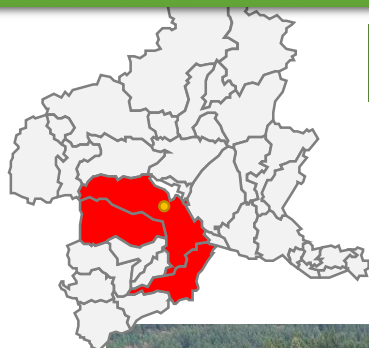
年間のスケジュール



ある日の一日のスケジュール



(株)須藤木材



(株)須藤木材(高崎市)

事業所は高崎市箕郷町。H29年度に法人化し株式会社となる。従業員は4名。主な活動地域は高崎市、安中市、藤岡市。国有林の間伐事業も手がけ、年間素材生産量は約4,500m³。(R2決算) H30年度に認定事業体として認定。



PROFILE

S. K. さん

(就業5年目)

高崎市出身。都内の農業系大学を卒業後、平成30年4月に父親が経営する(株)須藤木材へ就職。

【働くきっかけ】

父親が地元群馬県高崎市で素材生産業を営んでいたS.K.さん。幼少期から父親が動かす林業機械をごく自然に目の当たりにし、木材や林業は身近なものとして育った。

活発で、体を動かすのが大好きで、学生時代はラグビーに熱中し、楯円球を追い続けた。

進学した都内の農業系大学では、実際にフィールド(演習林)でチェーンソーや重機操作ができる林業工学研究室に所属した。テーマを、地元群馬県での「小根山森林公園における『高性能林業機械による伐採作業』」として研究を行った。

卒業後の進路について考えたときに浮かんだのは、実家の会社のことだった。しかし、卒業後直ぐに家業を継ぐべきか、一度他の会社へ就職し、林業について学ぶべきか悩んだと言う。

しかし、同時期に父親が会社を法人化し、事業を拡大することを決めたことを機に、少しでも力になればと、家業を継ぐことを決意した。

家業を継ぐか迷ったこともあったが、林業工学研修室に所属を決めたこと、研究テーマを地元群馬県にしたこと、父親の会社の法人化が同時期であったこと等、やはり家業を継ぐのは必然のことだったのかもしれないと後継者の顔を見せた。

【現在の仕事】

会社では、国有林の間伐事業から、森林組合の下請け、個人からの伐採の依頼など、様々な伐採業務に携わっている。決して大きな会社とはいえないため、S.K.さんも就業1年目から大きな役割を任されてきた。

昨年度には、3年間の緑の雇用の研修期間を終了し、現在は、フォレストワーカーとして、実際の伐採作業に携わりながら、現場の段取りなど一部現場管理も行っている。

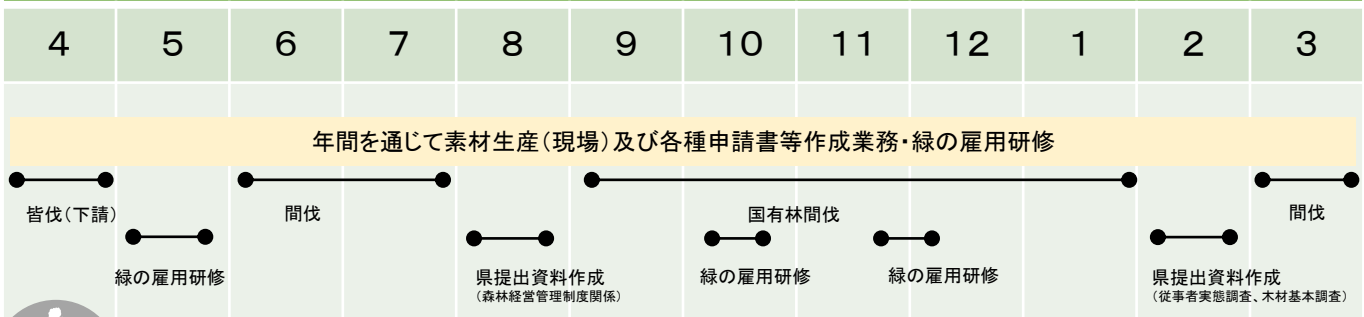
また、会社経営の補助として、国や県、市町村へ提出するための各種申請書作成など、事務作業も率先して取り組んでいる。

【やりがい】

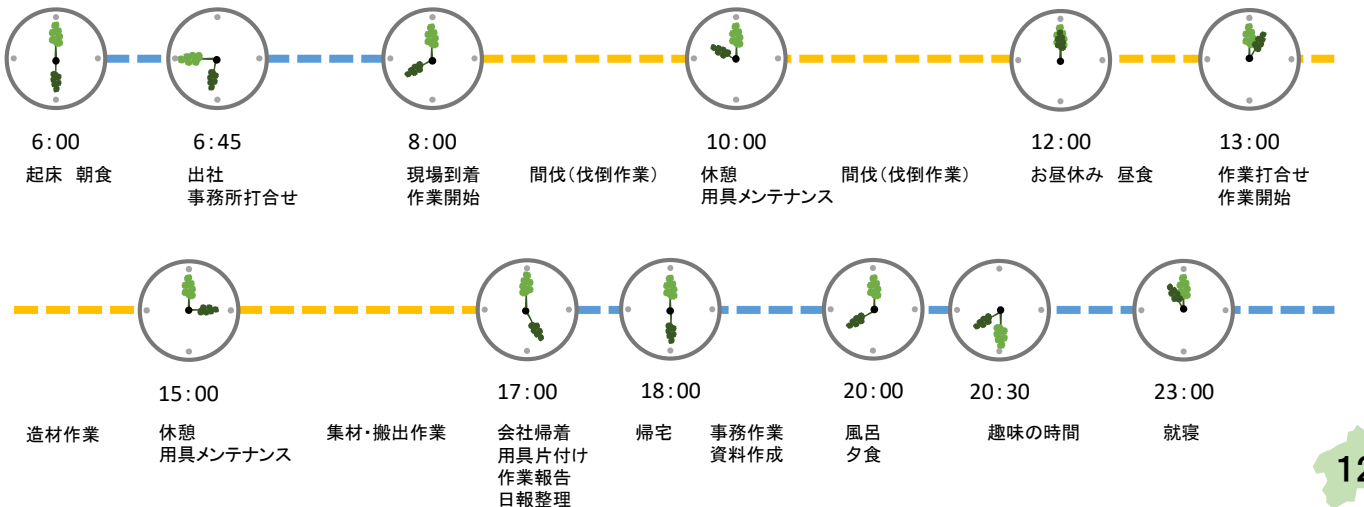
やりがいについて伺うと、「現場での作業と会社経営の両立に苦慮することもあるが、実際に仕事の依頼を受けて、その仕事が終わった時に、依頼主の所有者の方から『樹須藤木材さんに任せて良かった、丁寧で仕事が早い』と言われた時はとてもやりがいを感じます。」と笑顔で答えてくれた。



年間のスケジュール



ある日の一日のスケジュール



四万林業協業組合



四万林業協業組合 (中之条町)

S40設立。

主に国有林の伐採業務を主体とした、素材生産業者。主な活動地域は吾妻流域。従業員は16名（うち現場作業員は12名）。高性能林業機械（プロセッサ、スイングヤード、フォワーダ）による作業システムにより年間素材生産量は約16,800m³。（R2決算）

思い描いた林業の実現！



PROFILE

F.Y.さん

(就業8年目)

福島県出身。東京の民間企業で働くも、山仕事へのあこがれから、群馬県へ移住。長野原町（北軽井沢）のログハウスを作る会社を経て、39才の時に、林業へ転職、現在の四万林業協業組合へ就職。趣味はつり、登山。

【働くきっかけ】

東京の民間企業で働いていたF.Y.さん。以前から抱いていた「山で働く」を叶えるため、群馬県長野原町（北軽井沢）への移住を決めた。

すぐに林業に従事する仕事を探したが、当時は移住先近くでの求人が無く断念。しかし、「少しでも山や自然にかかわる仕事がしたい」との思いから地元のログハウスを作る会社で働き始める。

それでも、まだ三十代のうちにと、39才の時に、あこがれの『林業への転職』を決意した。

就職した四万林業協業組合は、中之条町にある主に国有林の伐採を請け負う素材生産業者。高性能林業機械による素材生産を積極的に進める事業体で、F.Y.さんが思い描いていた林業を実現できる会社であった。

【現在の仕事】

現在は、フォレストワーカーとして、日々現場での作業に従事する。

「雨や雪などの天気が悪い日でも作業は行わなければならない、大変なときもある。」

また、「作業は班長を中心とした複数のメンバーで行うため、お互いの作業の進めるスピードを合わせなくてはならず難しさもある。」と現場ならではの苦労を話してくれた。

【やりがい】

「林業の仕事は、チェーンソーでの伐倒作業からプロセッサ（高性能林業機械）による造材作業、集材、はい積み、搬出など様々な工程があり、作業内容を固定しないのでマンネリ化にならず退屈せず業務に向き合える。」

「伐採作業が完了し、間伐され明るくなった森林を見るのがとても楽しみであり、やりがいにも繋がっている。」と現在の仕事のやりがいについて話してくれた。

【「緑の雇用」体験談】

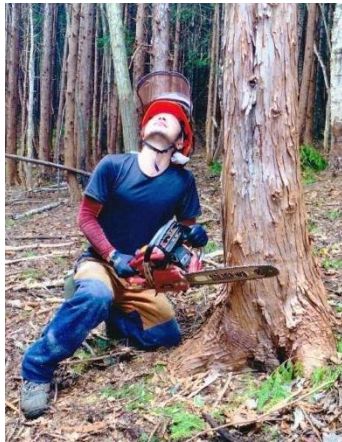
「緑の雇用」では、いろいろな研修項目があり、異業種から転職してきた藤野さんにとっては、林業全体の流れをじっくり学ぶことができ大変良い機会となったという。

研修では、「研修会場までの長距離移動や研修により仕事を長期間空けてしまうこと」など働きながら受講は大変なことも多かったという。しかし、研修には様々な林業事業体から研修生が参加（30名程度）していて、3年間の研修によって、研修生同士の交流が広がり、林業に関する情報をやりとりする貴重な機会になったと研修時を振り返って話してくれた。

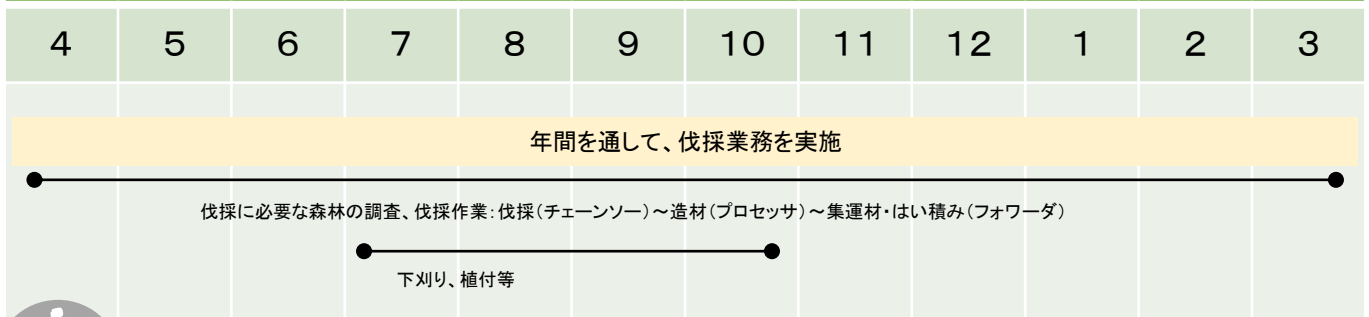


F.Y.さんへの
インタビュー動画
※くま暮らし・外国人活躍推進課提供

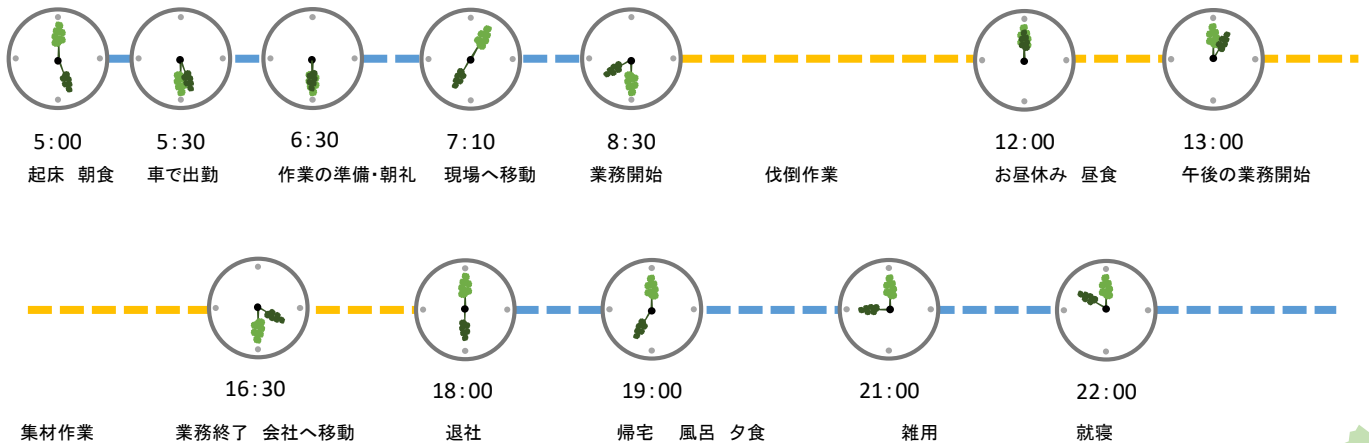
緑の雇用について
P26へ



年間のスケジュール



ある日の一日のスケジュール



株式会社 キノコ・輪大 わーるど



株式会社 キノコ・輪大 わーるど

所在地は高崎市倉賀野町。マイタケの生産・加工・販売を行い、海外へも輸出している。マイタケの生産量は年間約300t、県内トップクラスの規模を誇る。従業員数は22名。生産したマイタケは、群馬県さきのこ評会で最高賞を23回受賞するなど、長年高い評価を受け続けている。

PROFILE

O. S. さん

(就業5年目)

群馬県太田市出身。高校卒業後、県内の食品会社に4年間勤務した後、技術者派遣メーカーで13年間機械技術者、開発者として勤務。自身の結婚を機に転職し、現在の株式会社きのこ・輪大へ平成30年6月に就職。趣味はワークアウト、キャンプ、バーベキュー。

【働くきっかけ】

O.S.さんは、群馬県内の高校を卒業後、県内の食品メーカーに就職。4年間勤めたが重労働で腰を痛め、やむなく退職。

退職後は失業保険を受けながら、3か月間職業訓練校でCADなどのスキルを学んだ後、県内のエンジニアリング会社で機械技術者、開発者として13年間勤務した。

自身の結婚を機に、奥様の父親が経営する株式会社キノコ・輪大（わーるど）に平成30年6月に就職した。

【現在の仕事】

①マイタケ生産業務全般

培地のオガづくり、芽出し、収穫など生産に係る業務全般を担っている。

②配達業務

JA集配施設・直販取引先への商品運搬や畜産業者等への使用済み菌床の配達。

③設備の保守管理及び開発

機械メンテナンス全般も担当。設備の改善が必要な時は、工場長と相談しながら対応を検討している。独自で紫外線LED開発に携わり、設備改善により品質の良いマイタケの比率を高めることに成功した。

④職員採用、人員配置

雇用管理にも携わり、採用面接や従業員の適性を考慮した人員配置の実施により働きやすい職場環境づくりに努めている。

⑤営業業務

新型コロナで販売量が落ちた際には、近隣スーパーに自ら営業を行い、新たな顧客の確保を行った。

【やりがい】

「栽培しているマイタケは、栽培環境に非常に敏感であり、奥深い世界です。生産に夢中になっているうちにあっという間に4年が経ってしまいました。」

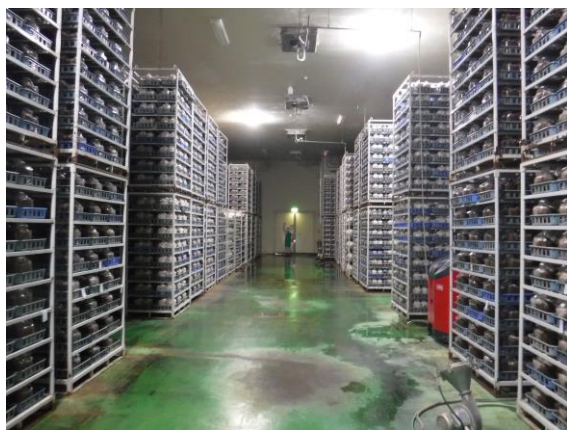
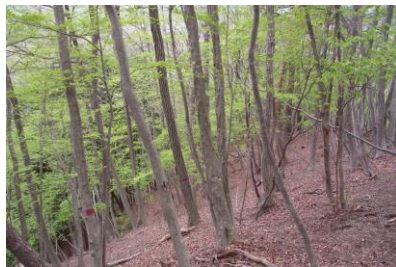
「マイタケの菌床製造機器は、とても精密です。機械調整にあたっては、頻りに調整を必要とする箇所もあり、前職の機械技術者としてのスキルが活かされていると感じます。」

「また、生産したマイタケが取引先やお客様に喜んでいただけることが多く、仕事の励みになっています。」とマイタケ生産へのやりがいについて話してくれた。

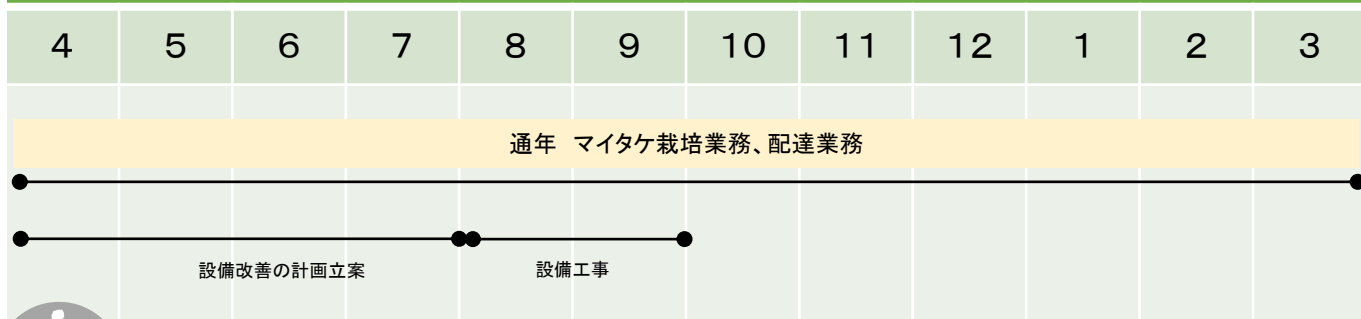
【メッセージ】

きのこ生産は、野菜生産と違い年間を通じて毎日作業がある。日々の積み重ねが成果となって自分の所に返ってくる。手を抜けば、手を抜いたなりのきのこしかできない。そのため、きのこ栽培には物事を突き詰めて考えて、丁寧に仕事ができる人（研究熱心な人）が向いていると感じる。

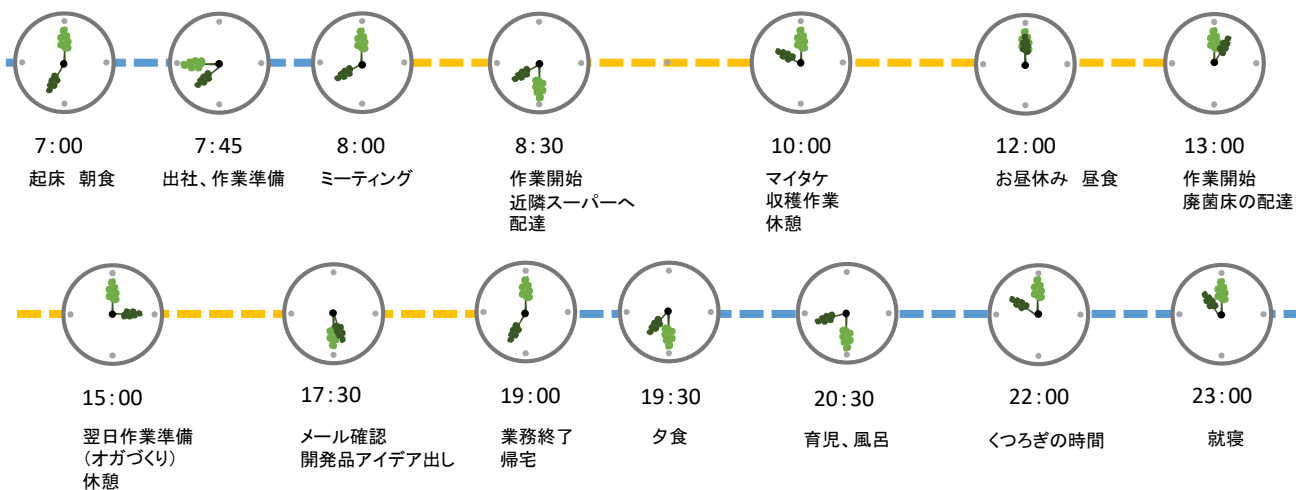
これでよいというゴールはなく、日々努力、改善が必要だと思う。



年間のスケジュール



ある日の一日のスケジュール



・群馬県職員は、県民の幸福度を向上させるため、新しい工夫や、アイデアを考え、一丸となって頑張っています。
 ・自然が好きな人はもちろん、積極的に新しいことにチャレンジしていく人を待っています。

群馬県庁(森林職)

群馬県は利根川の上流に位置し、森林面積が県土面積の約3分の2を占める、関東一の森林県です。
 このうちの約半分の22万9千ヘクタールにわたる広大な森林を適切に管理するために、群馬県には森林・林業の専門職(技術職)である「森林職」があります。

森林職の職務内容としては、森林に関する計画・立案や整備、木材やきのこ生産など林業・木材産業の振興、林業技術の普及、治山工事や林道の整備、緑化の推進、自然環境の保全、尾瀬等の自然解説業務、野生鳥獣の保護管理や鳥獣被害の対策などを行います。

県庁

知事戦略部 総務部 地域創生部

生活こども部 健康福祉部

環境森林部

農政部 産業経済部 県土整備部

会計局 企業局 病院局

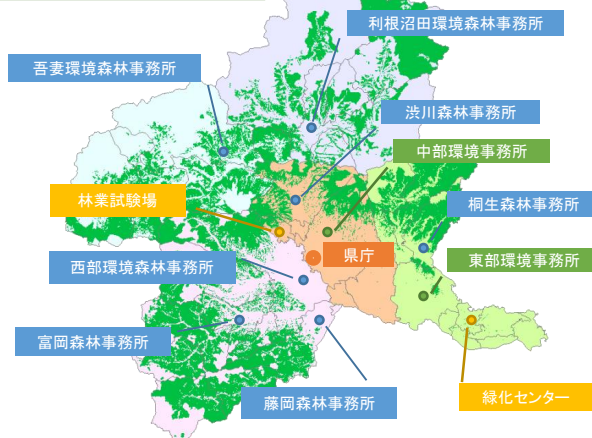
県庁内の所属

環境政策課 環境保全課 廃棄物・リサイクル課
 自然環境課 尾瀬保全推進室

【森林局】

林政課 経営管理室 林業振興課 林業担い手対策室
 森林保全課

地域機関の所属



森林職については、
 YouTube群馬県公式チャンネル「tsulunos」
 でも紹介しています。
<https://youtu.be/-lwC75IR4ys>

「県民の幸福度」向上を
 目指し林業施策を展開

公益性の高い森林づくり

獣害被害対策

地域機関

施策の実践の場
 市町村・地域と連携し、各種施策を実行

病虫害被害対策

企画・計画、調整、予算、
 議会、条例、許認可など

森林整備ボランティア

森林環境教育

林道災害の復旧

台風災害対策

山地災害の復旧

きのこ産業の振興

県植樹祭



H29.4 入庁1年目 林業振興課 林業普及係

担当: 林業後継者対策
業務内容: 林業関係団体の補助金事務
ぐんま林業学校(バスツアー)の開催

H30.4 入庁2年目 富岡森林事務所 森林土木第1係

担当: 林道事業、ぐんま緑の県民基金
業務内容: 林道工事の積算、発注、監督業務
ぐんま緑の県民基金事業の積算、発注、監督業務

R03.4 入庁5年目 林業振興課 経営強化係

担当: 森林組合指導
業務内容: 森林組合の指導・監督、補助金・委託事務等



○採用試験等の問合せ先
群馬県人事委員会事務局
☎027-226-2744
前橋市大手町1-1-1 県庁26階

PROFILE

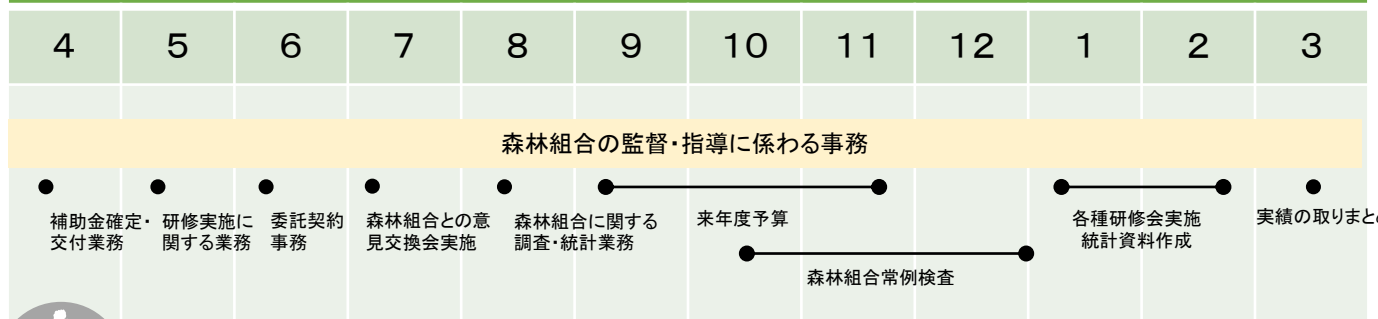
S. S. さん

(就業6年目)

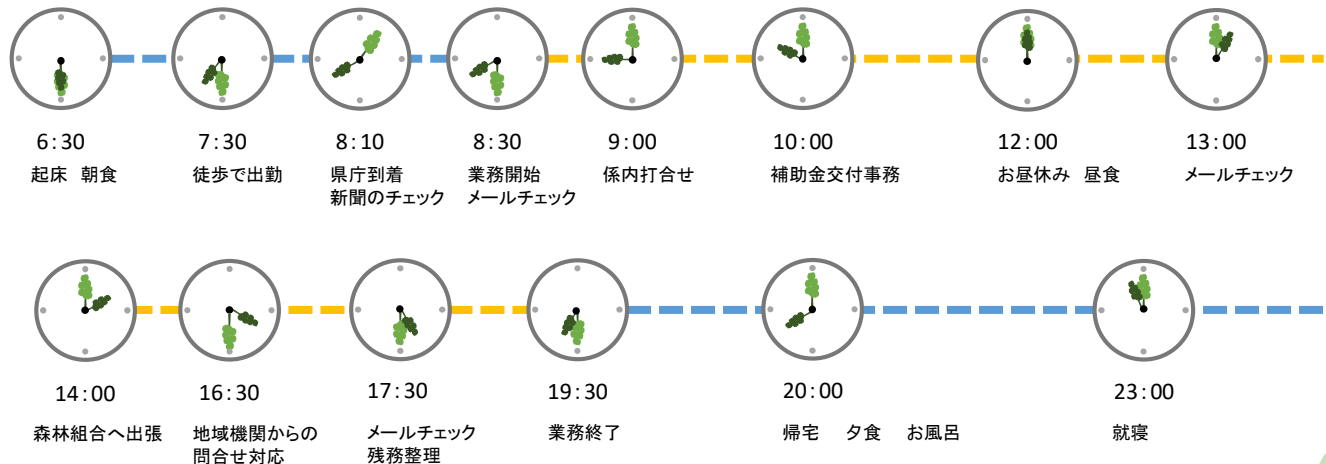
埼玉県出身。都内の農業系大学へ進学し、平成29年4月に群馬県庁へ入庁。入庁以後、林業振興課、富岡森林事務所を経て現在(林業振興課)に至る。



年間のスケジュール



ある日の一日のスケジュール



担当: 治山事業
業務内容: 治山事業の計画・設計・監督員業務



治山ダム(谷止工)



流路工



簡易のり砕工

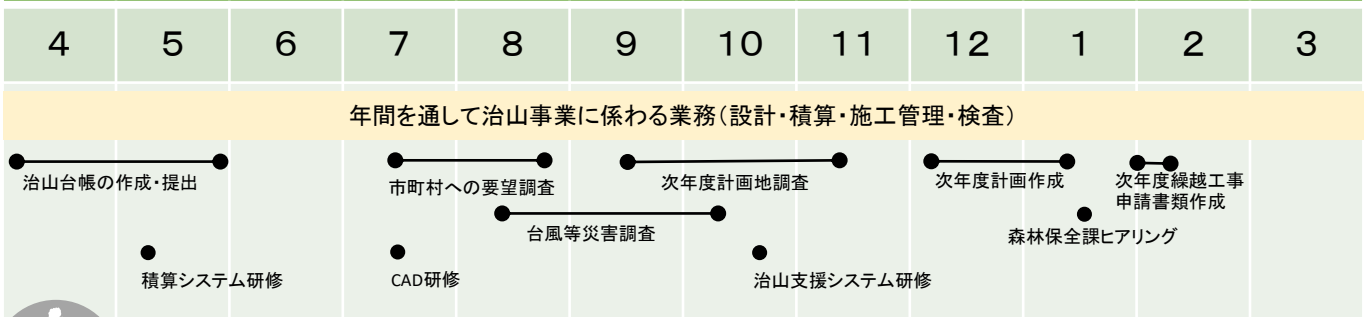
PROFILE

K. H. さん
(就業2年目)

群馬県渋川市出身。都内の農業系大学を卒業後、渋川広域消防本部を経て、令和3年4月に群馬県庁へ入庁。入庁後、利根沼田環境森林事務所へ配属される。



年間のスケジュール



ある日の一日のスケジュール



H30.4 入庁1年目 林業試験場 きのご係

担当: 特用林産(きのご)
 業務内容: 菌床きのご栽培技術の改良・開発
 きのご原木林の調査・研究
 きのご総合実験棟の管理



※業務内容の紹介は、
 林業試験場在職時のものです。

R02.4 入庁3年目 林業振興課 きのご振興係

担当: 特用林産(きのご)
 業務内容: 栽培技術、安全確保対策



クリーンベンチ



林業試験場



検査に使用する機器



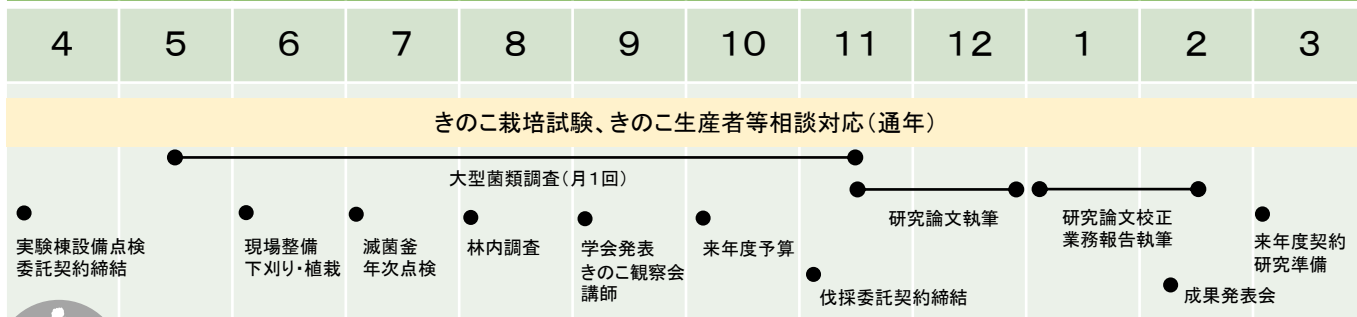
PROFILE

W. S. さん
 (就業5年目)

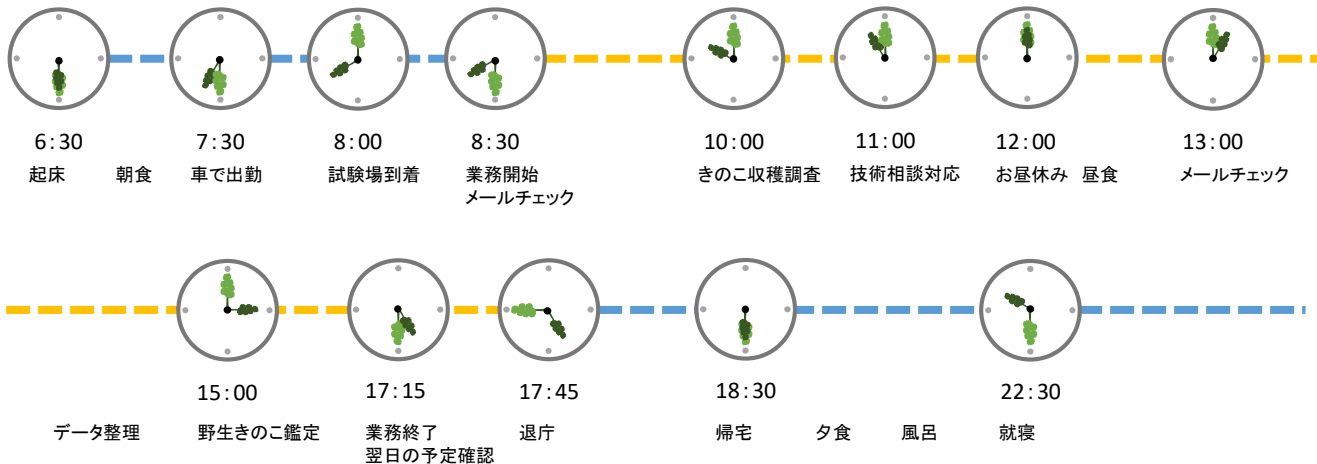
群馬県出身。地方大学の農学部へ進学、同大学の大学院自然科学研究科生命・食料科学専攻を修了。民間企業できのご生産業務に6年間従事、平成30年4月に群馬県庁(社会人採用)へ入庁。入庁以後、林業試験場を経て現在(林業振興課)に至る。



年間のスケジュール



ある日の一日のスケジュール





木材加工技術センター

※業務内容の紹介は、林業試験場在職時のものです。

H28.4 入庁1年目 利根沼田環境森林事務所 森林係

担当: 造林・間伐
業務内容: 造林・間伐の補助金事務

H30.4 入庁3年目 林業試験場 木材係

担当: 木材
業務内容: 大径材の活用に関する調査・研究
木材加工技術センターの管理、木材依頼試験

R04.4 入庁7年目 林業振興課 県産木材振興係

担当: 木材
業務内容: 県産木材の利用促進、木材の流通・供給
ぐんまゼロ宣言住宅の推進



木材の曲げ試験の様子



木材の人工乾燥の様子



試験体運搬木材の人工乾燥の様子

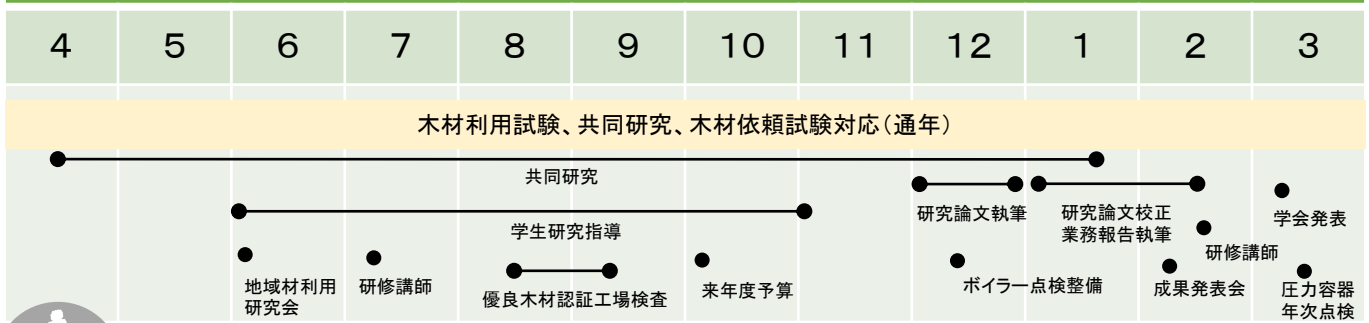
PROFILE

K. K. さん
(就業7年目)

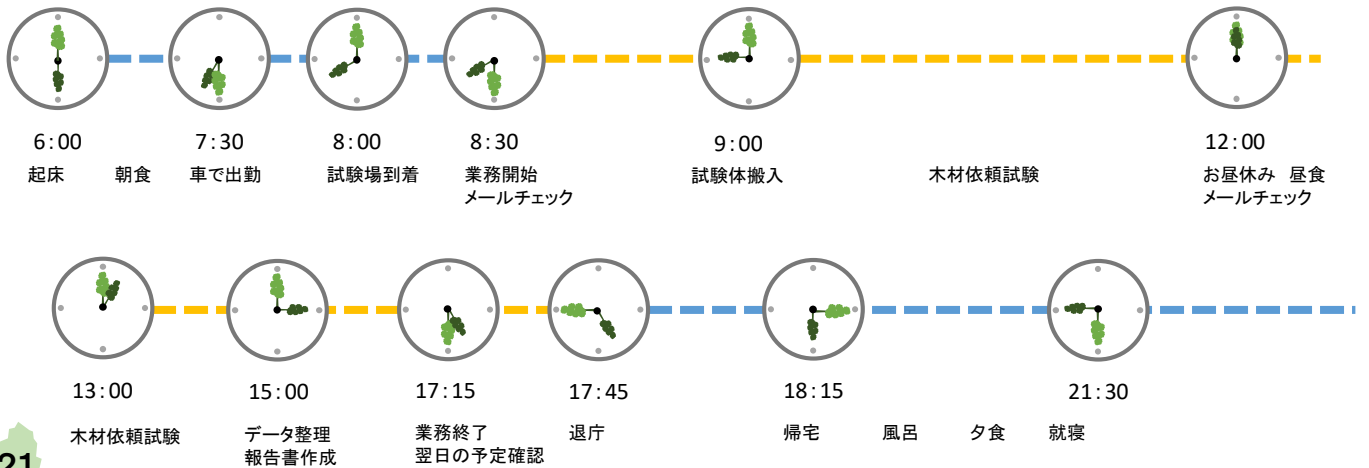
群馬県渋川市出身。地方大学の農学部へ進学、同大学の大学院農学研究科生物環境学専攻を修了。平成28年4月に群馬県庁へ入庁。入庁以後、利根沼田環境森林事務所、林業試験場を経て現在(林業振興課)に至る。



年間のスケジュール



ある日の一日のスケジュール





担当: 樹木の病害虫に関する調査研究・スギ赤枯病対策に関する調査研究・樹木園管理
 業務内容: ナラ枯れに関する調査
 スギ赤枯病のPCR法による同定技術の習得
 樹木園内の樹木管理、さし木・接ぎ木による増殖



スギ赤枯病罹病苗



カシノナガキクイムシ



挿し木発根調査

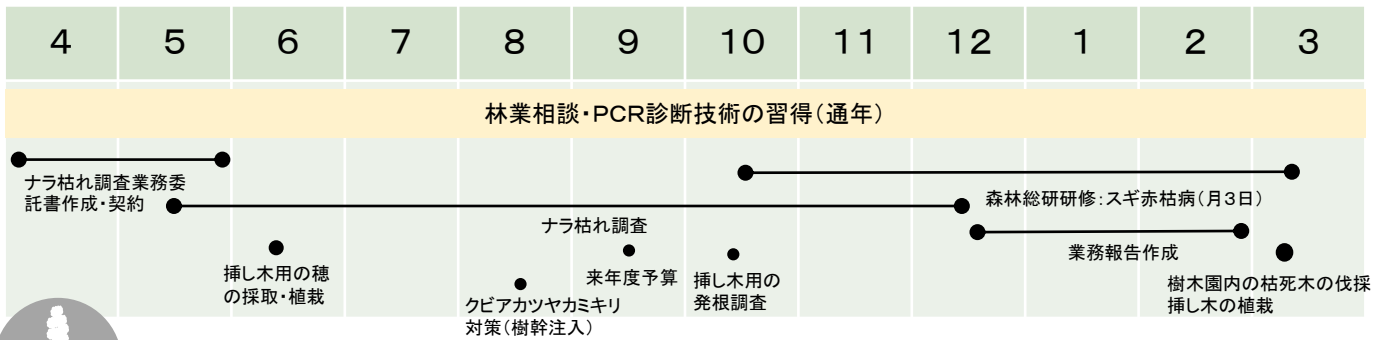
PROFILE

K. K. さん
 (就業2年目)

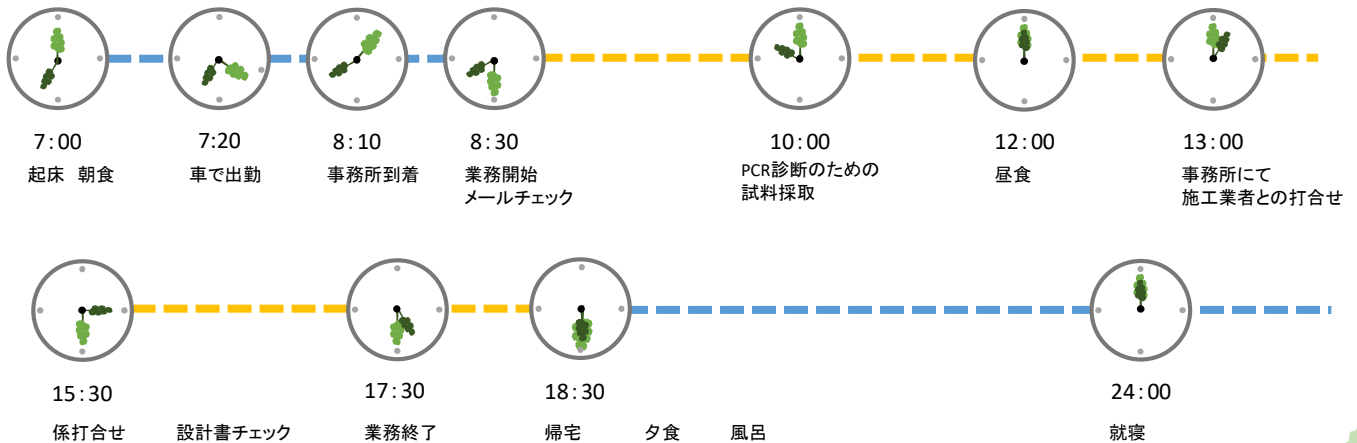
群馬県前橋市出身。都内の農業系大学を卒業後、令和3年4月に群馬県庁へ入庁。入庁後、林業試験場へ配属される。



年間のスケジュール



ある日の一日のスケジュール



林業の就業のための情報を集めましょう！

ぐんま森林・林業就業ナビ「森ワーク」

森ワークは、群馬県内で林業への就業を希望する方のための、ポータルサイトです。群馬県内の森林組合や林業事業者の情報、林業就業見学や体験イベントの掲載、就業相談窓口の掲載等、群馬県内の林業に関する情報をまとめたサイトです。

<https://moriwork.jp/>



百年後の森をつくる仕事



群馬県内の認定事業者



就業見学・体験



就業相談



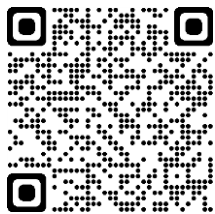
お問い合わせ

「ぐんまな日々」

「ぐんまな日々」は、群馬県への移住を考える人のためのライフスタイルWEBマガジンです。県外から群馬県へ移住した方々の紹介や移住を考えている方のための様々な情報が掲載されています。

林業分野へ他県から移住された方々のインタビューも掲載されています。

<https://gunmagurashi.pref.gunma.jp/>



群馬への移住を考える人のためのライフスタイルWEBマガジン

ぐんまとは
about

暮らす人
interview

イベント
event

はじめまして、暮らしまして、
ぐんまな日々。

Days

働く
work

暮らし
life

サポート
support

検索 | SNS



「ツナグンマ」



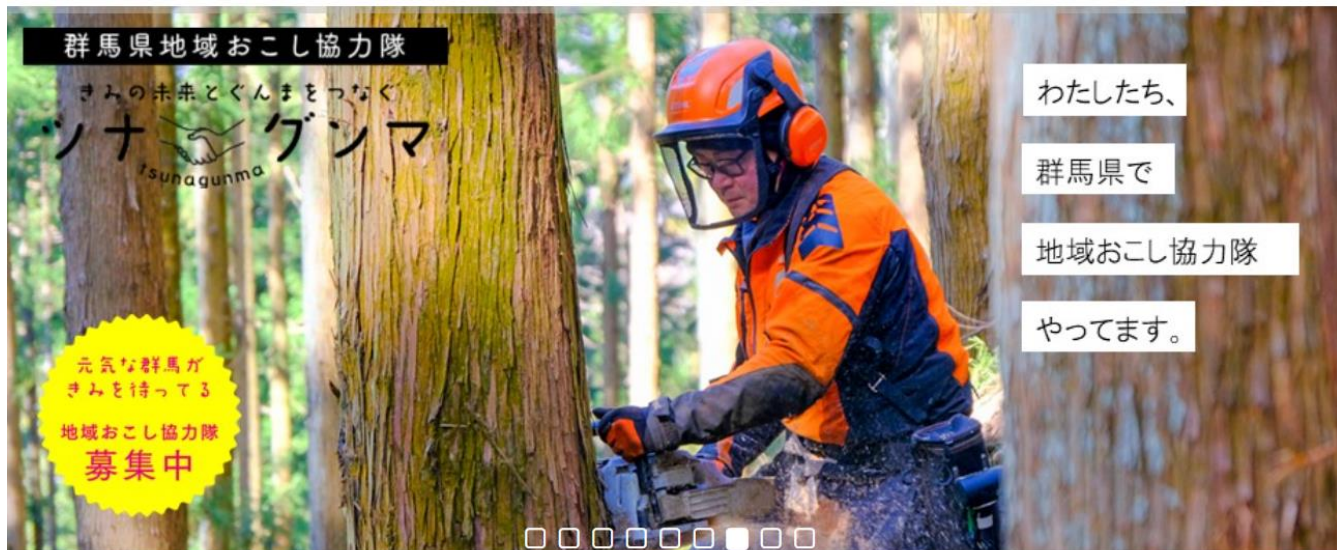
群馬県地域おこし協力隊ポータルサイト「ツナグンマ」では、県内の地域おこし協力隊の活動情報及び市町村の募集情報を集約して発信しています。

群馬県地域おこし協力隊

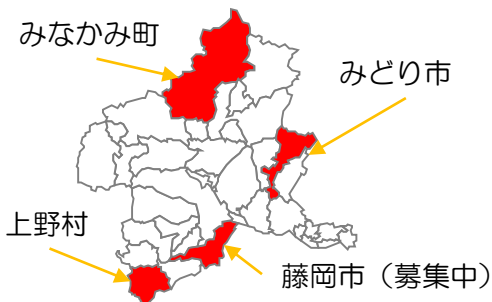
<https://chiikiokoshi-gunma.jp/>



地域おこし協力隊とは? インタビュー ▾ 県内協力隊情報 ▾ 隊員募集 研修会情報



地方自治体が都市地域からの移住者を「地域おこし協力隊」として任命し、林業・農業・漁業への従事、地域の魅力PR、お祭りやイベントの運営など、様々な地域協力活動を行いながらその地域への定住・定着を図るものです。



「林業」で地域おこし協力隊を受け入れている県内市町村
※令和4年6月現在

「ぐんま暮らし支援センター」

ぐんま暮らし支援センターは、群馬への移住やJUターンを希望する方のための移住相談センターです。2021年移住希望地ランキングで、群馬県は第5位（過去最高）となりました。

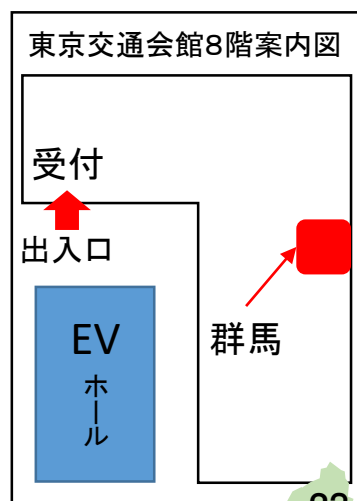


問合せ先:ぐんま暮らし支援センター
(ふるさと回帰支援センター内)
☎ 080-8870-2756
070-4851-1647
E-mail gunma@furusatokaiki.net

東京都千代田区有楽町2-10-1
(東京交通会館8F)

専属の相談員がお待ちしております。
※対面相談は事前予約制です。

営業時間
火曜日～日曜日
(定休:月・祝及びお盆・年末年始)
時間 10:00 ~ 18:00



群馬県林業労働力確保支援センター

林業労働力確保支援センターは、林業労働力を確保するため、林業経営体における事業の合理化や雇用管理の改善のための支援を行うほか、林業就業を望む県内外からの方々の相談窓口となる業務を行っています。

さらに、林業の仕事内容、林業へ就業するために必要な事項、県内の求人・雇用状況などの情報を提供しています。

群馬県林業労働力確保支援センターは、一般財団法人群馬県森林・緑整備基金が「林業労働力確保の促進に関する法律」に基づき、平成10年3月に群馬県からの指定を受け活動をしています。

群馬県、群馬労働局、群馬県森林組合連合会などの関係機関と連携し、林業労働力の安定的な確保を目指して、新規就業相談会、ガイダンス、県主催イベント等を通じて林業就業者の支援を行っています。

随時、行っています。
お気軽にご相談下さい！

森林(もり)の仕事のガイダンス(東京)



ぐんま林業就業支援研修での就業相談



- 林業の就業に関する相談日
月曜日～金曜日(祭日、年末年始を除く)
時間 8:30 ~ 17:00
メールや電話の問合せでも対応しています。

- オンラインでの相談も可能です。

問合せ先:(一財)群馬県森林・緑整備基金
(群馬県林業労働力確保支援センター)

☎ 027-386-5901

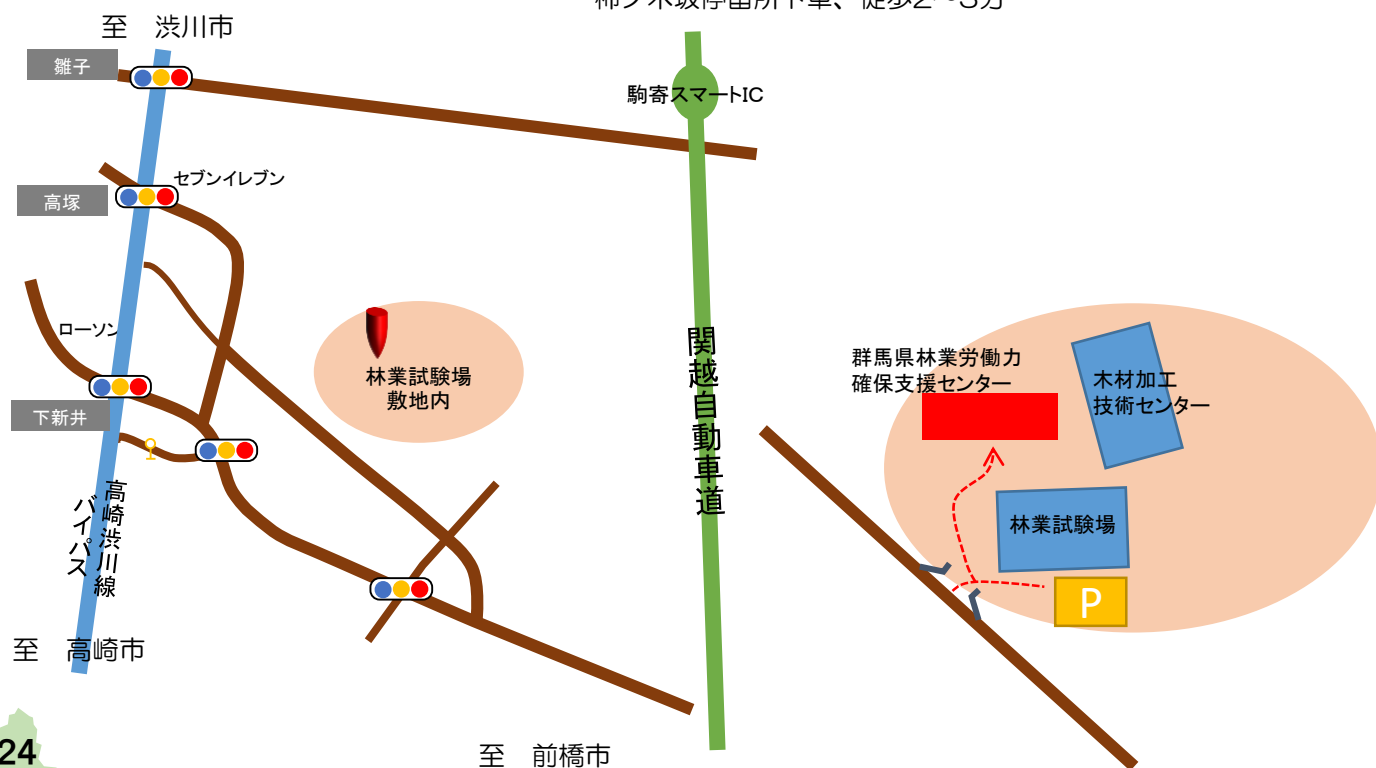
E-mail grrkss@g-kikin.or.jp

北群馬郡榛東村大字新井2935(林業試験場 別館内)

アクセス

【自動車】関越自動車道駒寄スマートIC(ETC専用)から高崎・渋川方面へ2.8km、約7分

【電車】JR両毛線前橋駅から日本中央バス:棟東線(上野田・しんとう温泉・桃泉方面行)柿ノ木坂停留所下車、徒歩2~3分



群馬県内の認定事業体

認定事業体とは、林業の現場で働く方の待遇改善などに計画的に取り組んで、群馬県知事に認定された林業事業体のことです。

認定事業体に雇用された方は、「緑の雇用」事業を活用することができます。



令和4年4月1日時点

	地域	事業体名		地域	事業体名		地域	事業体名
1	渋川	赤城南麓森林組合	18	藤岡	上野村森林組合	35	利根	(株)トーリン
2	渋川	渋川広域森林組合	19	藤岡	神流川森林組合	36	利根	片品村森林組合
3	渋川	三山工業(株)	20	藤岡	(有)青木林業	37	利根	原澤林業(株)
4	渋川	篠原木材(有)	21	藤岡	みかぼ林業(株)	38	利根	小菅林業(有)
5	渋川	(有)須田工業	22	富岡	鍋川東部森林組合	39	利根	小田原緑化開発(株)
6	渋川	佳純林業(株)	23	富岡	南牧村森林組合	40	利根	利根沼田森林組合
7	渋川	大三林業(有)	24	富岡	下仁田町森林組合	41	利根	(有)利根緑化
8	渋川	(株)オダワラ	25	富岡	アイカ(株)	42	利根	横坂木材
9	西部	碓氷川森林組合	26	吾妻	吾妻森林組合	43	桐生	わたらせ森林組合
10	西部	(株)清水インダストリー	27	吾妻	高山林業(株)	44	桐生	桐生広域森林組合
11	西部	烏川流域森林組合	28	吾妻	立石木材(株)	45	桐生	楡沢森林生産企業組合
12	西部	(有)藤井木材	29	吾妻	吾妻森林整備(株)	46	桐生	新井木材(有)
13	西部	磯村産業(株)磯村植林所	30	吾妻	四万林業協業組合	47	桐生	(株)前林
14	西部	(株)須藤木材	31	利根	(有)三国林産造林	48	桐生	あかぎの森
15	藤岡	多野東部森林組合	32	利根	赤城造林(有)	49	桐生	坂本林業
16	藤岡	(株)吉本上野事業所	33	利根	花咲造林(有)			
17	藤岡	(有)檜原愛林	34	利根	角石林業(株)			49事業体

「緑の雇用」事業（新規就業者育成推進事業等）

「緑の雇用」事業は、林業経営体を通じ、将来の林業を担う現場技能者を育てる国の支援事業です。林業経営体に採用された人に対する3年間の段階的な研修プログラムにより、林業の未経験者でも基礎知識・技能の習得から一人前の現場技能者として必要な力を身につけることが可能です。さらに、就業5年以上、10年以上のリーダー向けのキャリアアップの研修プログラムも用意されています。

STEP01 就業前

就業前の相談
群馬県林業労働力確保支援センター(027-386-5901)へ相談

STEP01※ トライアル雇用

3か月間の短期就業
林業就業希望者が、仕事や職場に合っているか試すための実地研修

STEP02 1～3年目

林業作業士研修(フォレストワーカー ※FW)
新しく林業に就業した人が対象(基本知識・技能、資格の習得)
一人前の現場技能者を育成

STEP03 就業5年以上

現場管理責任者(フォレストリーダー ※FL)
作業班長候補者等が対象
現場での管理・責任を担える能力を習得

STEP04 就業10年以上

統括現場管理責任者(フォレストマネージャー ※FM)
複数の現場の統括管理者を育成



講義



測量



植え付け



間伐



高性能林業機械



施設見学

「緑の雇用」総合ウェブサイト RINGYOU.NET



林業、はじめてみませんか？

「緑の雇用」は林業に興味がある人の就職支援とキャリアアップを応援しています。どんな仕事なのか、どんな人が働いているのかなどの情報発信や相談を行っています。

林業を仕事にすること。日が昇るころに現場へ向かい、仲間とともに木々に向き合う。自然が相手だから、1日たりとも暇はない。朝早く起きるから、1日たりとも暇はない。目下、より詳しく広がる手入れの森に立ち、仕事を続ける。その日の仕事に満足できるが、やがて来るであろう次の世代の林業。目が見えなくなれば、遠慮の手入れを、朝日、そして100年先の森林を思う。

林業に興味のある方へのおすすめコンテンツ



THE VOICE OF A Forest Worker

「緑の雇用」総合ウェブサイトでは、群馬県内で働く方のスペシャルムービーが掲載されています。

フォレストワーカー
桐生広域森林組合(鈴木さん)



フォレストワーカー
角石林業(株)(有井さん)



フォレストリーダー
(有) 榎原愛林(水出さん)

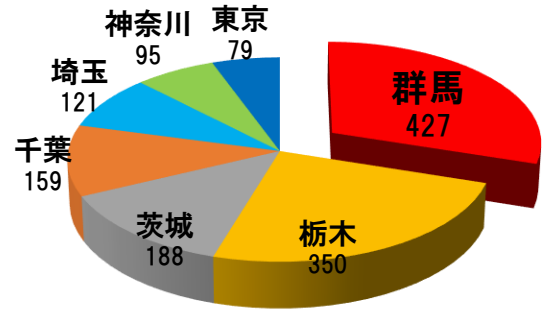


フォレストマネージャー
桐生広域森林組合(星野さん)



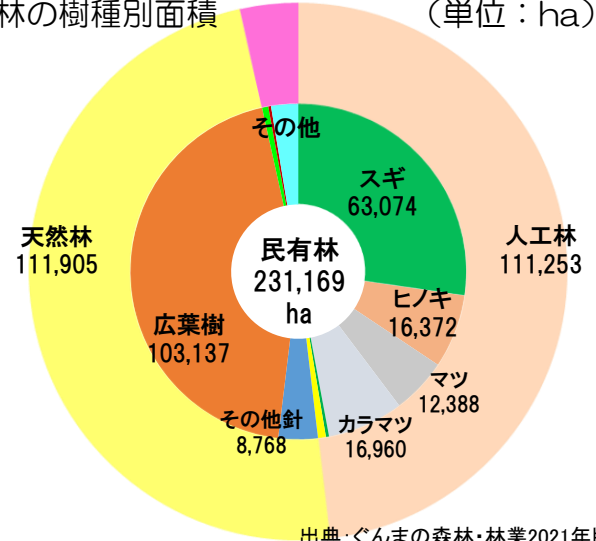
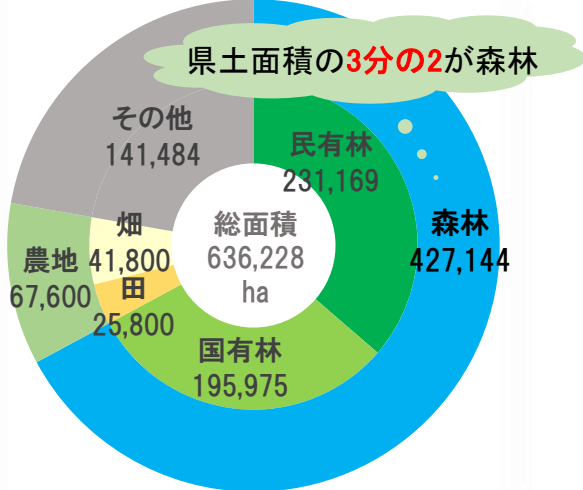
群馬県の森林・林業

関東地方1都6県の森林面積（単位：千ha）
群馬県は関東一の森林県



群馬県の土地利用状況（単位：ha）

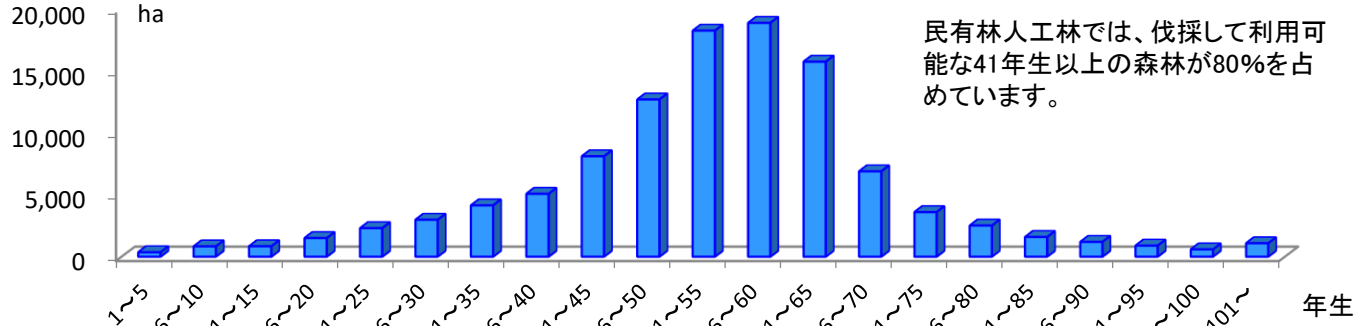
民有林の樹種別面積（単位：ha）



出典：ぐんまの森林・林業2021年版

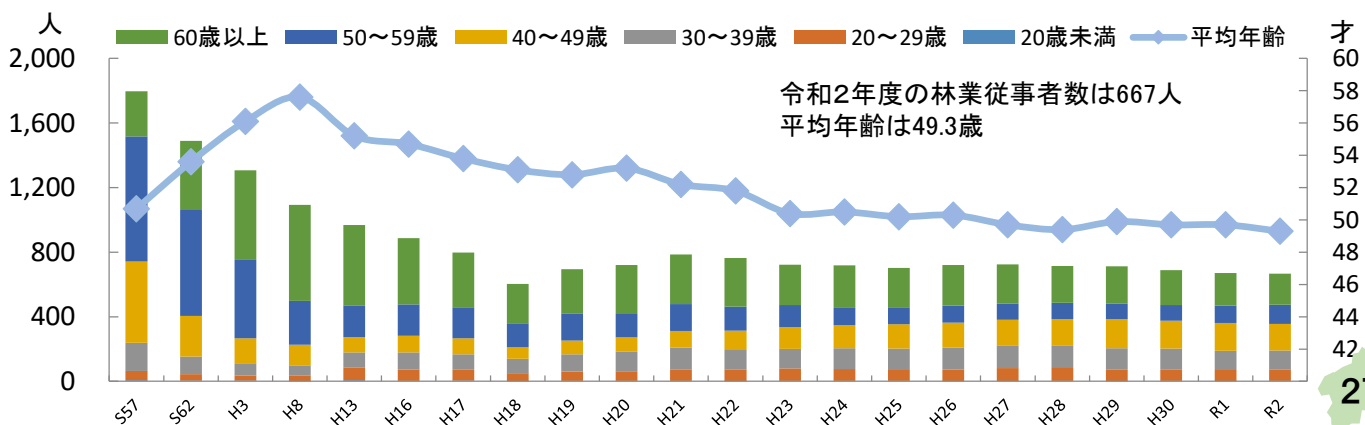
出典：ぐんまの森林・林業2021年版

民有林人工林の林齢別面積



出典：ぐんまの森林・林業2021年版

群馬県林業労働力の推移 出典：令和3年度林業従事者実態調査



これからの群馬県（群馬県森林・林業基本計画2021-2030）

群馬県では、充実した森林資源を循環利用する持続可能な林業経営を確立し、自立した林業・木材産業による森林資源と資金が循環する自立分散型社会を実現するため、2021年度からの10年間に実施すべき取組の基本方針と具体的施策を示した「群馬県森林・林業基本計画2021-2030」を策定しました。

県産木材による自立分散型社会の実現

林業・木材産業の自立

3つの基本方針と7つの施策

方針 林業の競争力強化

産業構造改革による高コスト体質からの脱却と、木材流通・加工体制の基盤強化により、林業産出額を増加させ、産業としての自立を実現します。

施策の柱
 木材流通・加工体制の基盤強化と需要拡大
 林業システムの改革
 きこ産業等の再生

方針 森林の新たな価値の創出

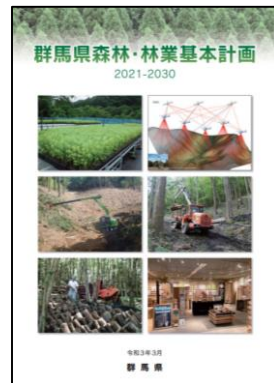
森林の価値を見つめ直すことにより、社会情勢の変化や森林への多様なニーズに対応した森林の新たな価値を創出します。

施策の柱
 新たな森林資源利用
 「森林ビジネス」の創出

方針 森林の強靱化

利根川水系の「上流社会」としての責任を果たすとともに、県民の生命と財産を守るため、林業経営を通じた森林整備を推進するほか、条件不利な森林については公的管理により整備し、災害の防止や水源の涵養、地球温暖化防止等の公益的機能が高度に発揮される森林づくりを推進します。

施策の柱
 防災・減災
 災害への適応力向上



群馬県林業の将来イメージ

県産木材による自立分散型社会の実現
 ～資源と資金が林業で循環する社会～

森林×SDGs

貧困、紛争、気候変動、感染症。人類は、これまでになかったような数多くの課題に直面しています。このままでは、人類が安定してこの世界で暮らし続けることができなくなると心配されています。そんな危機感から、世界中のさまざまな立場の人々が話し合い、課題を整理し、解決方法を考え、2030年までに達成すべき具体的な目標を立てました。それが「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)」です。

日本の国土の3分の2を占める森林は、水を育む、気候変動を緩和する、山地災害を防止するなど多面的機能を持っており、この多面的機能の発揮が様々なSDGsに貢献します。

さらに、森林を利用するという行為が様々なSDGsに貢献し、そこから生み出される恵みを森林の整備・保全に還元させることで持続可能な大きな循環を作り出すことが重要です。

森林の循環利用とのSDGs

出典: 林業白書を一部改編



伐って、使って、植える
合法木材



水源涵養



国土保全



炭素貯蔵



森は海の恋人



生物多様性

森林の
持続可能
な経営

森林空間
の利用

木材の
生産・加工・
流通

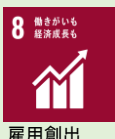
森林が
バランスの
とれた状態



健康増進



森林環境教育



雇用創出
人にやさしい
職場づくり



森林サービス
産業



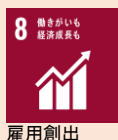
地方創生



持続可能な
産業



林業女子



雇用創出
労働環境整備



スマート林業
建築部材開発



合法伐採木材
の流通



地方創生



環境にやさしい
建築・発電



雇用創出
人にやさしい木質空間



マテリアル利用
木造・木質化の
技術開発



合法伐採木材
の利用
エンシカル消費



炭素貯蔵



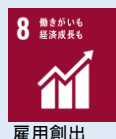
企業・個人・行政等のパート
ナーシップによる森林の持
続可能性の確保

木材の
利用

きのこ・
ジビエ等
の利用



食料の持続
可能な生産



雇用創出
林福連携



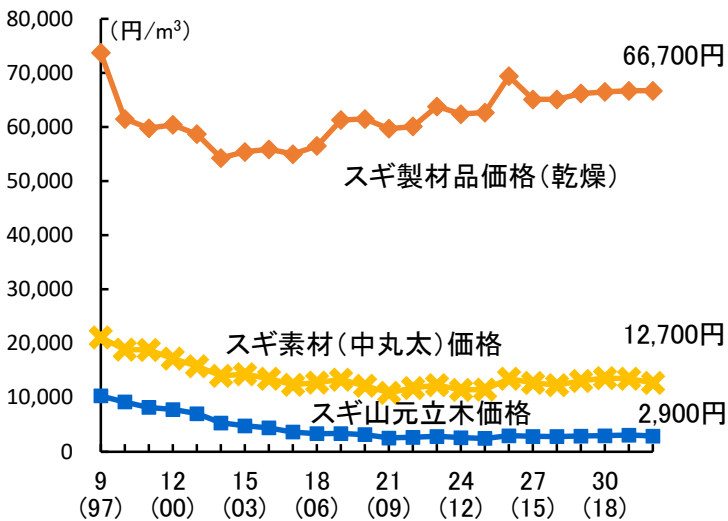
地方創生

立木、木材の値段について

立木や木材の値段は、1m³（立方メートル）当たりで示されます。

スギの素材価格（※）は、昭和55年をピーク（39,600円/m³）に下落し、近年は、13,000円～14,000円/m³程度で推移しています。

山元立木価格（林地に立っている樹木の価格）も素材価格と同様に昭和55年をピーク（22,707円/m³）に下落し、近年はほぼ横ばいで推移しています。



出典：林業白書

1m³のイメージ

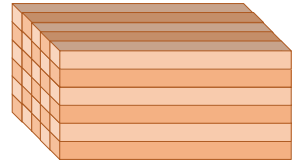
製材品（柱材）の場合

3寸(10.5cm)角材(柱用) 3m



$$V = 10.5\text{cm} \times 10.5\text{cm} \times 3\text{m} = 0.0331\text{m}^3/\text{本}$$

約30本分



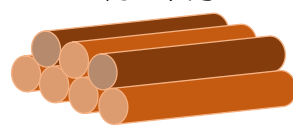
素材（丸太）の場合

径20cm 3.65mの丸太

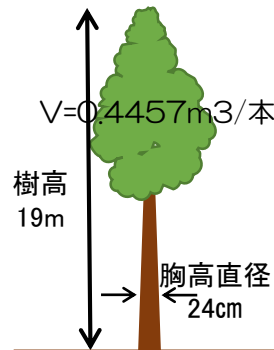


$$V = 20\text{cm} \times 20\text{cm} \times 3.65\text{m} = 0.146\text{m}^3/\text{本}$$

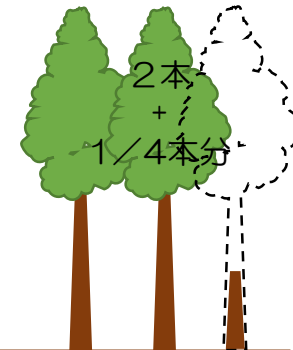
約7本分



立木（立ったままの木）の場合



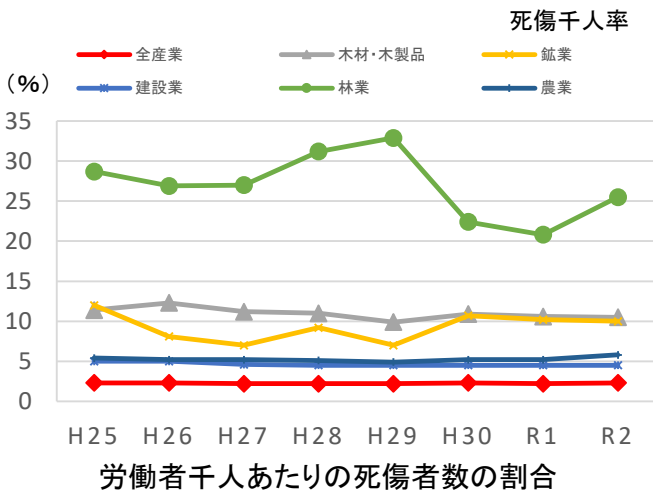
2本 + 1/4本分



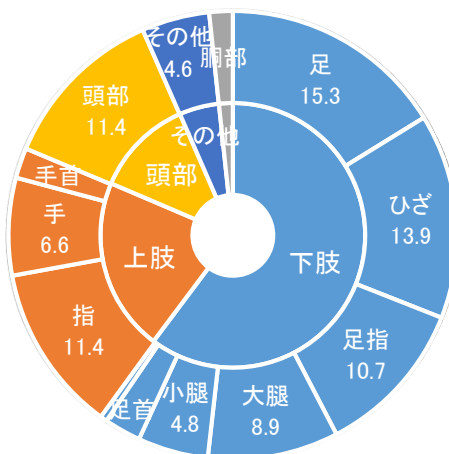
林業と労働安全について

足場の悪い傾斜地での作業や伐採木等の重量物を取り扱う林業では、労働災害の発生率が全産業の中で最も高くなっています。（全産業の約1.1倍）

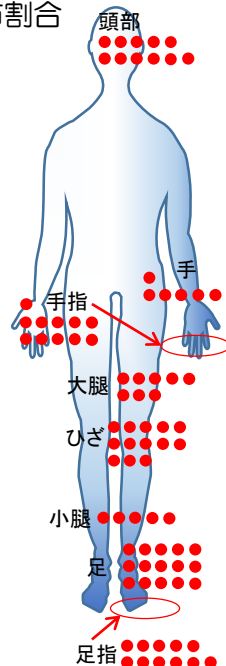
林業は、危険度が高い仕事です。



チェーンソーによる被災位置の分布割合



チェーンソーによる被災の多くは脚部で起きています。（出典：林野庁資料）



伐ったばかりの木は水分を多く含み、とても重いです。
例) 樹高19m、胸高直径24cmの場合

約0.45t

伐倒練習機

令和3年度上半期林業死亡災害の作業別割合

項目	件数	割合(%)
チェーンソーによる伐木造材作業	10	66.7
チェーンソー以外の伐木造材作業	1	6.7
集運材作業	2	13.3
造材作業(下刈り、枝打ち)	2	13.3
計	15	100.0



伐倒練習機は、群馬県立農林大学校の建屋の中に設置されています。天候に左右されず、繰り返し伐倒練習を行うことができます。

伐倒練習機は、群馬県内の林業事業者等への貸し出しも行っています。

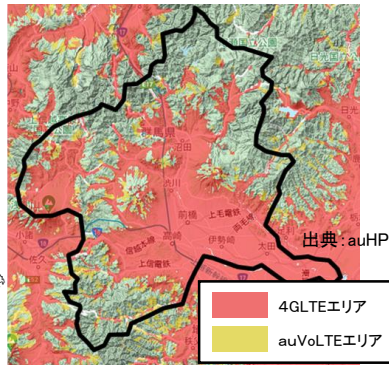
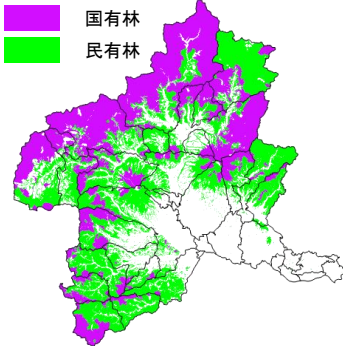
林業の死亡労働災害のうちチェーンソーを使用した伐倒時に発生した事例が全体の7割を占めます。林業の労働災害を減少させるためには、正確な伐倒技術の習得が必要です。

これらの課題解決の一つとして、群馬県では安全にチェーンソーの伐木練習を行うための「伐倒練習機」を導入しました。



伐倒練習機を企画・開発したFRSのFacebook

新しい無線通信技術 LPWA

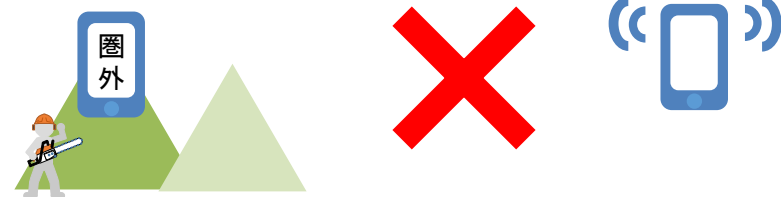


もしも、林業の現場で事故が発生したら・・・。山の中で緊急連絡をしなければならぬ状況で、取り出した携帯電話が圏外だったら、どうしますか？

街中では当たり前前に利用可能な携帯電話ですが、林業現場のある山間地域では携帯圏外の場所も少なくありません。

近年、山間地域の携帯圏外であっても通信が可能な新たな無線技術LPWAが注目されています。

LPWAとはLow Power Wide Areaの略で、少ない消費電力で遠くまで通信することができる無線技術です。



GeoChatの開発メーカー(株)フォレストシーのHP

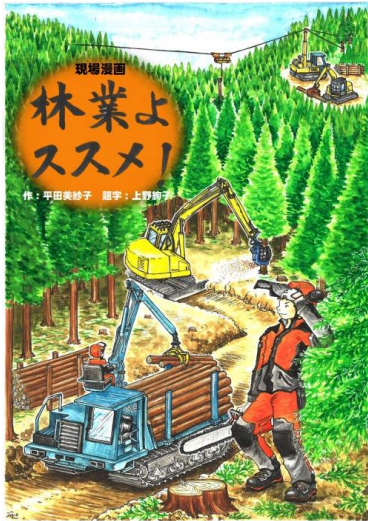
神流川森林組合(神流町)が導入したLPWA通信端GeoChat。携帯圏外でもチャット機能で連絡が可能。

林業の魅力をもっとわかりやすく！

林野庁（林野図書資料館）では、より多くの方々に森林・林業・木材産業への興味を持ってもらうため、林業や木の文化を紹介する漫画やイラストを作成しています。

林業漫画「お山ん画」、日本人と木の文化を楽しく紹介する樹木漫画「リン子の絵日記」、人と木をつなぐ仕事を紹介する「人to木」、最先端的林業現場を紹介する「林業よススメ!」、再生可能エネルギー木質ペレットを紹介する「木質ペレット漫画」の5つのシリーズを公開しています。

とても親しみやすく、わかりやすく林業の魅力を伝えています。
ぜひ、林野図書資料館のサイトにアクセスしてみてください！



現場漫画 林業よススメ!

発行 林野庁

林野庁ではたくさんの方々に、森林・林業・木材産業へ興味を持ってもらうべく漫画やイラストを作成しています。
当漫画では普段なかなか見ることのできない日本の林業現場をご紹介します。楽しんでご覧いただき、日本の山の応援団になっていただければ幸いです。

↑ 林野庁のHPにて他の漫画もご覧いただけます



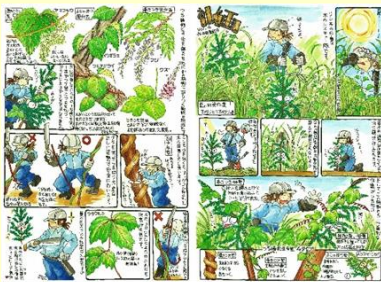
現場漫画 林業よススメ! 作：平田美紗子 発行：林野庁

農林水産省 林野庁が贈る 漫画で学ぶ森林・林業・木材の魅力!

林業漫画「お山ん画」



普段なかなか知ることのない林業の世界をご紹介します。他にも森の四季や炭焼き、きのこ栽培等、森で働く人や、生活する動植物の魅力がぎゅっとつまった漫画です。



樹木漫画「リン子の絵日記」



山が近くになくても、公園や校庭、街路樹と身近に触れ合える木はたくさんあります。身近な30種の木を対象に、日本人と木のつき合い方(木の文化)をご紹介します漫画です。



職業漫画「人to木」 ～人と木をつなぐ仕事～



住宅に家具、紙に炭。日本人は毎日様々な形で木を利用しています。そんな人と木をつなぐ「ひととき」を作る仕事を紹介する漫画です。



全ての漫画は林野庁のホームページから無料でご覧いただけます。また、教材やイベント資料としての活用も可能です。子ども達はもちろん、大人の方にも楽しんでいただき、日本の森林・林業の応援団になっていただければ幸いです。

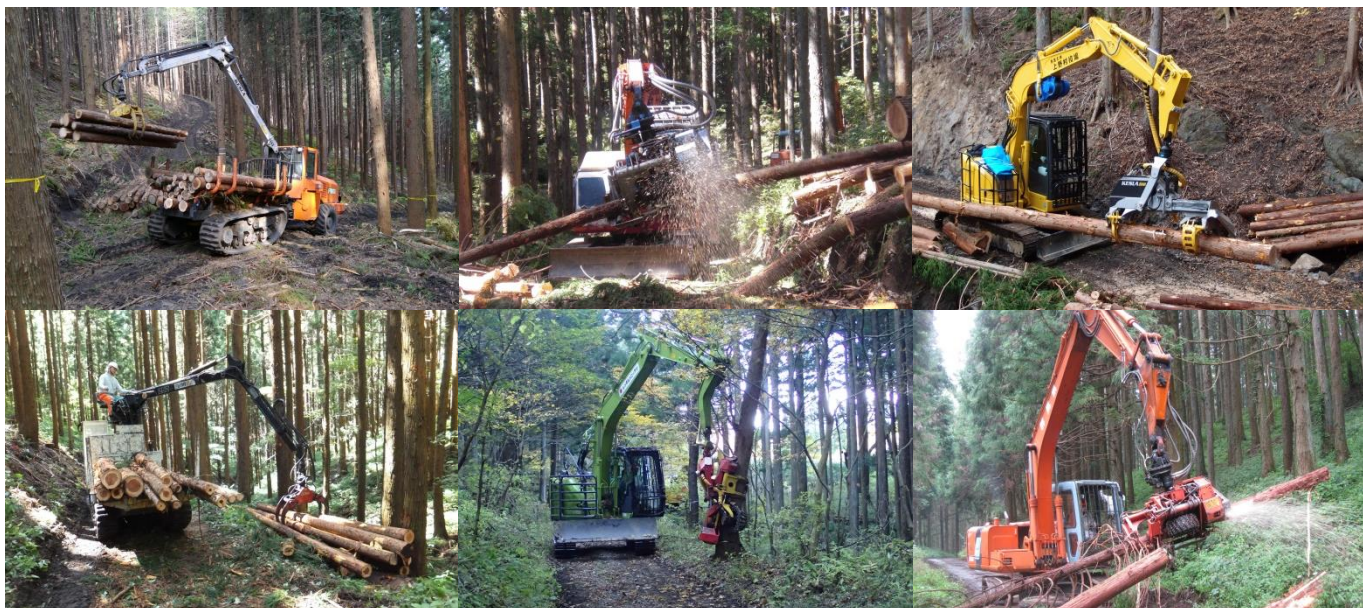
<http://www.rinya.maff.go.jp/j/tosyo/event.html>
または「林野図書資料館 イベント情報」で検索



高性能林業機械 ～High Performance Forestry Machines～

林業の現場では、多くの林業機械が導入されています。特に、街中の建設現場でよく見かける建設重機をベースに林業用のアタッチメントを付けた高性能林業機械は、今の林業には必要不可欠な存在です。

高性能林業機械が導入され、木材の生産効率が飛躍的に伸び、また伐木作業等の安全性も格段に高まりました。

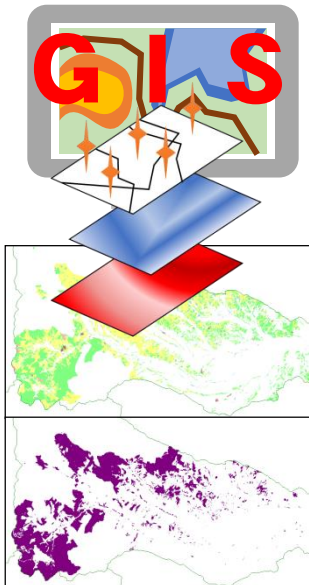


ICTやデジタル技術の導入

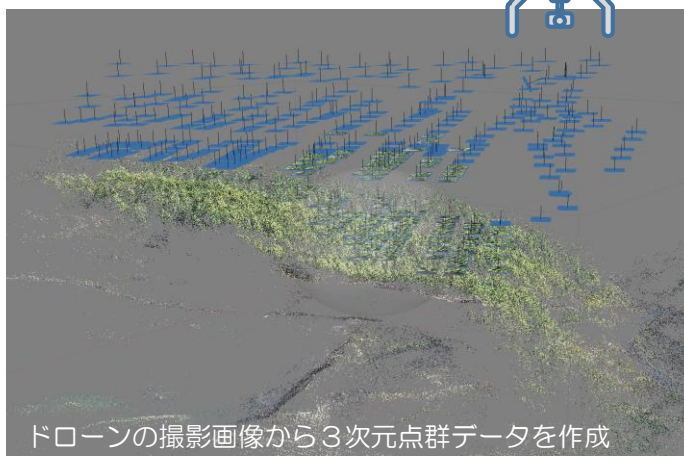
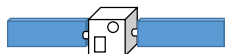
近年、林業の現場にもICT技術の導入が進んでいます。ドローンによる森林調査やレーザースキャナーによる3次元データ解析は、森林調査の省力化に大きな期待が寄せられています。

また、広大な森林の情報を管理するためには、森林GISの活用が不可欠です。GPSとデジタルコンパスにより測定した座標データ、航空写真やドローンから撮影したデジタルオルソフォトなどの様々な情報を森林GISに取り込むことで、効率的な森林管理が可能となります。

GIS：地理情報システム。コンピュータの地図上に、様々な情報を表示し、共有するシステム



デジタルコンパス：傾斜計と方位計を内蔵したレーザ距離計。GPSと連動することで、測定したデータに座標を付けることが可能。



ドローンの撮影画像から3次元点群データを作成



伐木競技会（群馬から世界へ）

伐木競技会とは、5つの競技種目をチェーンソー技術、スピード、安全管理に対する意識で採点し、その総合成績で競う競技です。

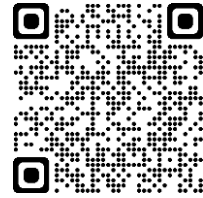
これらの競技は、現在、日本各地で開催され、林業従事者の作業への安全意識を高めるとともに、現場作業に対するモチベーションの向上にもつながっています。

群馬県内では、NPO法人ログーズ（代表今井陽樹氏）が主催するログーズカップが開催されています。



NPO法人ログーズFacebook

<https://www.facebook.com/npologgers/>



ログーズカップのスペシャルムービー



伐木競技会には、日本一を決める大会と世界一を決める大会があります。

令和4年5月に開催された第4回日本伐木チャンピオンシップ2022では、今井選手（藤岡市「ひのきや」）が見事チャンピオンに輝きました。

また、横山選手（下仁田町「下仁田町森林組合」）も第3位に入り、今井選手と横山選手は、日本代表として世界大会に出場します！

日本伐木チャンピオンシップ（JLC）

- ①林業技術及び安全作業意識向上
- ②林業の社会的地位の向上
- ③林業関係者・NPO等の森づくりへの積極的な参加
- ④新規林業就業者数の拡大等を目的として開催されています。

また、世界伐木チャンピオンシップ（WLC）に出場する日本代表選手を選出するため全国から広く参加者を募り、WLCに準じた、JLCルールに基づき5つの競技種目で技術を競うものです。



第4回JLC表彰式の様子、中央が今井選手、右が横山選手


ヨーロッパでは、各地でチェーンソー競技会が行われています。



2019年にスイスで行われた大会、今井陽樹さんが参加した様子です。



GUNMA WOOD PRODUCTS (ぐんまの木製品展示会)

 森林資源に恵まれた群馬県の木材を使った個性豊かな木製品を展示会等で紹介! 日常に溶けこむ県産木材の魅力と県内事業者の高い技術力を発信しています。

出展に協力をいただいている県内事業者

出展品 / 出展者

ハウジングに群馬県産の広葉樹や尾瀬の木道の廃材を使用したヘッドホン T3-01
[TAGO STUDIO× 株式会社トクミ]

TAGO STUDIO **TOKUMI**
YAKASAKI SAKUKI GOSHO

日本一の生産台数を誇るウクレレ工場が手掛ける県産のスギ、ヒノキを使用したウクレレ
[ミツ葉楽器 株式会社]



圧縮して強度を高めたスギとヒノキを使用したスノーボード
[株式会社 堀田]



圧縮したスギ材を重ね合わせたヘリンボーン柄のテーブル、針葉樹集成材の机と椅子のセット
[平方木材 株式会社]



ナラなどの広葉樹とスギなどの針葉樹を複数の樹種を組合わせた天板のテーブル
[プラス株式会社 Garage(ガラジ)]



みなかみ町の木材を原料に蒸留した精油やスプレー、リードアロマディフューザーなど
[Licca]



天然木のデザインを生かし、樹脂と融合させて作りあげたレジンテーブル
[株式会社 金井木材]



高崎OPAでも展示会を行いました (令和4年3月19日~21日)



今後も群馬県内外で展示会等を行う予定です。お楽しみに!

展示会等の開催情報は、県HP、公式Twitterなどで随時更新します。

ぐんまの木育 (もくいく)

群馬県は「ウッドスタート宣言」を行い、木育の推進に取り組んでいます!

「ウッドスタート」ってなに?

「ウッドスタート」とは、子育てに地元の木材を積極的に活用しようとする芸術と遊び創造協会(東京おもちゃ美術館)が日本全国で展開している「木育」の行動プランのことです。

群馬県は、全国で3番目、東日本の都道府県では初めて「ウッドスタート宣言」を行い、木育の重要性について積極的に発信しています。

県内4市町村でウッドスタート宣言を行っています

群馬県内では、上野村(2015年)、みなかみ町(2016年)、川場村(2019年)、沼田市(2020年)が宣言を行っています。各市町村は誕生祝い品として木製おもちゃを新生児にプレゼントしているほか、木育キャラバンや木育円卓会議を開催するなど、木育の推進に積極的に取り組んでいます。また、渋川市、藤岡市、東吾妻町でも独自の取組として誕生祝い品を贈る事業を実施しています。

群馬県の役割

群馬県は、県内全ての市町村が木育に取り組むような働きかけを行うとともに、木製品を介した市町村間連携や県外自治体との連携などを支援していきます。

令和3年度からは、木育を推進する地域のリーダーを育成する「群馬県木育インストラクター養成講座」を開催。木育の考え方や必要性、木製品を暮らしの中に取り入れる意義などをリーダーを通じて皆さんに伝えています。



ウッドスター宣言の宣誓書を交わす
山本知事と東京おもちゃ美術館 多田館長
(令和2年12月16日)



ウッドスタート宣言を行っている
各市町村の誕生祝い品

木材は再生可能で持続可能な資源です。群馬県では「ウッドスタート宣言」を契機に木材の有効活用による循環型社会の構築を図っていきます。

きのこ産業と林業のつながり

きのこの栽培方法には、一般的に「原木栽培」と「菌床栽培」の2種類の方法があります。どちらの方法においても、広葉樹などの森林資源が必要となります。野菜づくりに土が欠かせないように、きのこづくりには「木」が欠かせません。



原木栽培に利用する広葉樹原木

菌床栽培に利用するおがくず

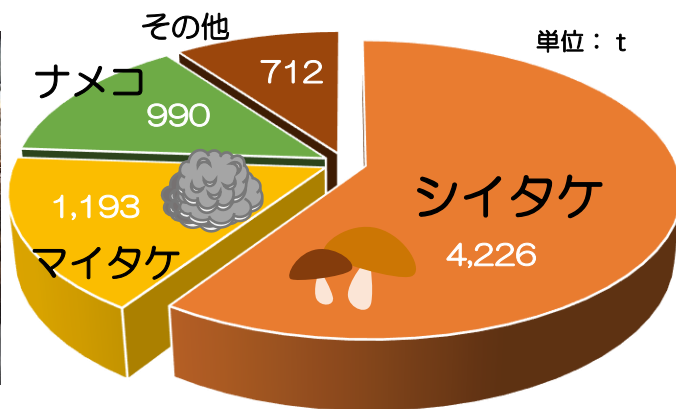
おがくず（左写真拡大）

ぐんまで生産されている多彩なきのこ

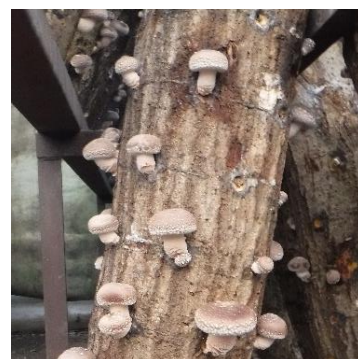
群馬県は、シイタケ・マイタケ・ナメコなど、いずれも全国上位の生産量を誇る国内有数のきのこの産地です。

シイタケは、県きのこ生産量の約6割を占めており、県内で最も生産されているきのこです。マイタケは、栽培が難しいきのこですが、空調栽培技術を駆使し周年での栽培が可能となっています。ナメコは、県西部を中心に生産されています。その他、ハナビラタケ・ムキタケなど、珍しいきのこも生産されています。

群馬県きのこ生産量(2020年)



菌床シイタケ



原木シイタケ

出典：令和3年版 特用林産物生産・流通の実態



ハナビラタケ



ナメコ



マイタケ



ムキタケ

森林・林業の就業についての相談窓口

群馬県林業労働力確保支援センター

新たに群馬県内で林業への就業を希望する方を支援します。

○林業の就業に関する相談日

月曜日～金曜日(祭日、年末年始を除く)

時間 8:30 ~ 17:00

問合せ先:(一財)群馬県森林・緑整備基金(群馬県林業労働力確保支援センター)

☎027-386-5901 住所:北群馬郡榛東村大字新井2935

新たな学びの場

群馬県立農林大学校

農林大学校は、2年制の専修学校です。林業団体や林業関連産業の従事者を育成する農林業ビジネス学科(森林コース)では、理論と実践を有機的に結びつけたカリキュラムにより、林業を体系的に学ぶことができます。

○入学試験等について

問合せ先:群馬県立農林大学校 教務係

☎027-371-3244 住所:高崎市箕郷町西明屋1005

林業に必要な資格(安全教育等)

林業・木材製造業労働災害防止協会 群馬県支部

林業・木材製造業労働災害防止協会群馬県支部では、林業従事者として必要となるチェーンソーの特別教育や刈払機の安全衛生教育を受講することができます。

○特別教育等の申し込みについて

問合せ先:林業・木材製造業労働災害防止協会 群馬県支部

☎027-266-8220 住所:前橋市西善町524-1

群馬県内の木材業者や製材業者についての相談窓口

一般社団法人 群馬県木材組合連合会

(一社)群馬県木材組合連合会は、群馬県内の木材業者、製材業者による一般社団法人です。

問合せ先:一般社団法人 群馬県木材組合連合会

☎027-266-8220 住所:前橋市西善町524-1

群馬県による就業支援等

【新規就業希望者向けの支援】

ぐんま森林・林業ツアー

ぐんま林業就業支援研修

【林業現場従事者向けの支援】

森林作業道作設のための研修

高性能林業機械の操作等の研修

伐倒技術のCheck & Clinic研修

伐倒練習機の貸し出し

○群馬県による就業支援等の問合せ

問合せ先:

群馬県 環境森林部 森林局

林業振興課 林業担い手対策室 生産力強化係

☎027-226-3235

前橋市大手町1-1-1 16階北フロア



ぐんま森林・林業就業ナビ

ホ
ホ木 ワーク